

(一社) 日本家族計画協会 主催

# 平成30年度 指導者向けセミナー・研修会のご案内

性教育

母子保健

思春期保健

知識が得られるだけでなく

様々な職域の方との交流・情報交換の場にも!

健康教育

保健指導

成人保健

## 開催予告

- ・ 思春期保健セミナーフォローアップ講座
  - ・ 栄養指導を結果につなげるセミナー（特別編）
  - ・ 聴き上手になる！積極的傾聴を学ぶセミナー
  - ・ メンタルヘルス対策として職場環境改善に取り組む保健師養成セミナー
- 詳細が決まり次第、HPなどでお知らせいたします

## 《お知らせ》

本会は(公社)日本助産師会の「平成30年度継続教育ポイント認定団体」として承認されているため、**「助産師」**が対象となっているセミナー・研修会はポイント認定の対象となっております。  
(上限：年間2ポイント)

～ぜひ皆さままでご参加ください～

必ずお読みください

# セミナーお申込み方法について

## 受講申込みの流れ

本会ホームページ → 会員登録 → ID・パスワードでマイページへログイン → 希望セミナークリック → 申込み

## WEB会員登録について ※無料

- インターネットからセミナーへお申込みいただく際には、初めにWEB会員登録が必要となります。
- 本会HP ([www.jfpa.or.jp](http://www.jfpa.or.jp)) の「新規会員登録」からご登録ください。\*1  
登録完了後、すぐに「ユーザーID」と「パスワード」をEメールにてお送りします。\*2  
※「jfpa.com」を指定受信に設定してからご登録ください。(設定方法はお使いの携帯電話会社サイトでご確認ください)

## WEB会員登録すると…

「マイページ」からセミナーのお申込みが簡単に行えます。\*3  
また下記の項目が可能となります。

①

受講ご案内の  
Eメール受信

②

受講申込みの  
確認

③

受講履歴の  
確認

④

登録情報の更新  
(氏名、住所、勤務先等)

⑤

受講のキャンセル

⑥

メールマガジンが届く  
セミナーや指導用教材の  
最新情報が届きます!

- WEB会員登録は下記  
日本家族計画協会 HP から  
[www.jfpa.or.jp](http://www.jfpa.or.jp)
- スマートフォンはこちらの  
QRコードから



※1 過去に本会のセミナーを申込みされた方、登録しているかわからない方は本会HP内、「新規会員登録」から氏名、かな、生年月日を入力して登録を確認してください。

※2 メールが届かない方は下記をご確認のうえ、ご連絡ください。

- ・ドメイン設定をされている場合、「jfpa.com」からの受信を許可してください。(お使いの携帯電話会社サイトにて設定方法をご確認ください。)
- ・受信拒否のトラブルを避けるため、携帯電話のメール(docomo、ezwebなど)ではなく、パソコンのメールをご登録ください。
- ・迷惑メールフォルダに入っている場合もございますのでそちらもご確認ください。
- ・メール文面が文字化けしている場合は、お手数ですがご連絡ください。

※3 マイページへは“ユーザーID”と“パスワード”でログインします。

# WEB申込みの流れ

## I 受講申込み

- 本会HP「マイページ(ログイン)」ボタンをクリック
- ログイン画面で「ユーザーID」と「パスワード」を入力し、お客様の「マイページ」にログインします。
- セミナー一覧(カテゴリー毎絞り込み可能)よりご希望のセミナーをクリックしてお申込みください。

## II 仮受付

- 受講申込み後すぐに仮受付のEメールを送信いたします。<sup>※4</sup>

## III 受講料のお振込み

- セミナー開催の約2か月前より 受講料お振込みのご案内 のEメールを送信いたします。<sup>※5</sup>
- 受講料のお振込みをもって受講決定となりますので、事前にお振込みいただきますようお願いいたします。

## IV 受講決定

- 受講料の入金確認後、開催1か月前より 受講決定通知(受付票) のEメールを送信いたします。

## V セミナー当日

- 受講決定通知メール(受付票)の文面をA4サイズで印刷して受付にお持ちください。

### キャンセルについて <キャンセルの際は必ずご連絡をお願いします>

受講料お振込み前の方は、マイページからキャンセルいただけます。

お振込み後の方は、「FAX連絡用紙」(www.jfpa.or.jp/seminar/fax.pdf)でご連絡ください。

### キャンセル料

次頁をご参照下さい。

※4 メール文面が文字化けしている場合または届かない場合は、お手数ですがご連絡ください。

※5 お振込みが期限に間に合わない場合や請求書が必要な場合は、「FAX連絡用紙」でご連絡ください。

# FAX・郵送申込みの流れ

## I セミナー申込み

- 受講申込書 (www.jfpa.or.jp/fax.pdf) にご記入のうえ、FAXまたは、郵送でお申込みください。(巻末の受講申込書もご使用いただけます。)
- 楷書で記入もれが無いように、ご記入ください。
- 1名1枚ずつお申込みください。(複数名で申込みの場合は申込書をコピーしてお使いください)

## II 仮受付・お振込案内

- お申込み後、開催の2か月前より、「仮受付・受講料振込みのお知らせ」「FAX連絡用紙」をお送りします。<sup>\*6</sup>
- 既にWEB会員にご登録済みの方は、ご登録されているアドレスにご案内のEメールを送信いたします。(この後の流れは、前頁のWEB申込みの流れ①以降をご参照ください)

## III 受講決定(web会員以外)

- 受講料の入金確認後、開催1か月前より「受講決定通知」「受付票」「プログラム」「会場地図」をお送りします。
- 開催2週間前になっても届かない場合はご連絡ください。  
日本家族計画協会(研修担当TEL03-3269-4785)

### 開催前2週間以内のお申込みの場合

- お申込書には、FAX番号かメールアドレスを必ずご記入ください。
- お申込み後、「仮受講決定通知書」「仮受付票」をお送りします。
- 受講料は当日のお支払いとなります。

## IV セミナー当日

- お送りしている「受付票」を受付にご提出ください。
- 「仮受付票」をお持ちの方は、受講料を受付にてお支払いください。

### キャンセルについて <キャンセルの際は必ずご連絡をお願いします>

「FAX連絡用紙」(お振込案内と一緒に送ります)をご利用ください。

### キャンセル料

(1) セミナー開催日の5営業日前からキャンセル料がかかります。

<キャンセル料>  
(税込)

|                 |            |
|-----------------|------------|
| ● 受講料 10,800円以下 | 全額         |
| ● 受講料 10,801円以上 | 一律 10,800円 |

(2) 当日支払の方が当日欠席された場合は、後日受講料を全額ご請求させていただきます。

(3) ご入金後のキャンセルの場合は受講料を返金します。(ただし上記期間はキャンセル料がかかります)

\*ご返金はセミナー終了後原則10日以内に、指定口座振込みとなります。

\*ご返金額は振込手数料を差し引いた金額となります。

(4) 当日のキャンセルおよび欠席の場合は受講料を返金いたしません。

※ 6 お振込みが期限に間に合わない場合や請求書が必要な場合は、「FAX連絡用紙」でご連絡ください。

## その他（WEB・FAX共通）

### ■申込みの締め切りについて

- ①原則としてセミナー開催の5営業日前には、申込受付を締め切ります。
- ②定員に達したセミナーは早期に受付を締め切る場合がありますので、お申込みはお早めをお願いします。

### ■個人情報の取り扱いについて

- ①申込み書にご記入いただきました情報につきましては、本会が責任をもって管理し、セミナーの運営ならびに確かなサービス提供を行うために使用します。
- ②当該業務の委託に必要な範囲で委託先に提供する場合を除き、個人情報を承諾なく第三者に提供することはありません。
- ③講師には、参加者に合った講義を行うことを目的に、参加者名簿を提供する場合があります。
- ④セミナー会場では参加者名簿を公表しておりません。

### ■消費税に関するご注意

消費税の改正に伴って、消費税率に変更があった場合は、新しい税率が適用されます。

### ■よくある質問

**Q** セミナーの空き状況を知りたいのですが？

**A** 本会HP内の「セミナー一覧」より受付状況をご確認いただけます。

**Q** 期限内に受講料の振込みができませんでしたが、自動キャンセルになりますか？

**A** 振込期限を過ぎますと受付が無効になりますのでご注意ください。振込期限内にお振込みができない場合は、必ずご連絡をお願いします。

**Q** 開催間近の申込みはできますか？

**A** セミナー開催日の5営業日前に申込受付を締め切りますが、申込み状況によっては受付可能な場合がありますのでお問い合わせください。

**Q** セミナー会場での飲食は可能ですか？

**A** 会場により異なります。受講決定通知に記載しておりますので、そちらをご確認ください。

**Q** 領収証はいただけますか？

**A** 領収証をご希望の方は、当日受付スタッフにお申し付けください。

**Q** 「キャンセル待ち」はできますか？

**A** 定員に達したセミナーへお申込みされた方は、自動的に「キャンセル待ち」となります。ただし、キャンセルが出なかった場合は残念ながらご受講をお断りさせていただきますので、予めご了承ください。

### お問合せはこちらまで

一般社団法人 日本家族計画協会 研修担当

〒162-0843 東京都新宿区市谷田町1-10 保健会館新館

電話 03-3269-4785（平日9時～17時・祝日除く） FAX 03-3267-2658

平成30年度

## 思春期保健セミナー

コースⅠ(総論編)・コースⅡ(各論編)・コースⅢ(実践編)

後援(申請中):厚生労働省・文部科学省・(公社)日本看護協会・(公社)日本助産師会

大阪府\*・大阪府教育委員会\*・大阪市\*・大阪市教育委員会\*・福岡県\*\*・福岡市\*\*

後援・指導:(一社)日本思春期学会

(\*=コースⅠ大阪会場のみ)(\*\*=コースⅠ福岡会場のみ)



## 開催趣旨

思春期は小児期から成熟期への移行期であり、成熟して成人になるという事は、身体的だけでなく、精神的、社会的にも成熟する事を意味すると言われます。しかし、現代社会の思春期は社会の発展により、身体的には早熟になってはいるものの、様々な要因が精神的・社会的な成熟を遅らせ、この時期の思春期の問題を複雑化させています。そこで本セミナーでは、思春期に関わる指導者(専門職)を対象に、思春期に起こる様々な問題に適切な対応ができるよう、総論から実践までを段階的に学んでいただきます。

※全コース修了者は『思春期保健相談士®』として認定されます



## セミナーの日程一覧

| コース  | 回       | 期日                     | 会場                    | 定員   |
|------|---------|------------------------|-----------------------|------|
| コースⅠ | 第81回    | 平成30年9月15日(土)~17日(月・祝) | 東京(TKP市ヶ谷カンファレンスセンター) | 130名 |
|      | 第82回*中継 |                        | 大阪(TKPガーデンシティ大阪梅田)    | 100名 |
|      | 第83回*中継 |                        | 福岡(TKP博多駅前シティセンター)    | 80名  |
| コースⅡ | 第57回    | 平成30年11月16日(金)~18日(日)  | 東京(ヒューリック浅草橋ビル)       | 200名 |
| コースⅢ | 第65回    | 平成31年1月12日(土)~14日(月・祝) | 千葉(成田ビューホテル)          | 150名 |

## 思春期保健相談士®とは

子どもから大人への過渡期は精神的・身体的に成長・発育していく重要な時期です。この時期は家族や友人あるいは社会の環境に大きく左右され、時に様々な問題に遭遇し、その問題にのみ込まれてしまうことがまま起こります。そのような思春期の子どもたちに、専門的な知識とカウンセリングスキルを持ち、適切に対応しサポートするカウンセラーが思春期保健相談士です。

本会が主催する「思春期保健セミナー」のコースⅠ(総論編)・コースⅡ(各論編)・コースⅢ(実践編)の全課程を修了することで本会が認定しており、平成30年1月現在、8,860名の思春期保健相談士が全国で活躍しています。

医師・保健師・看護師・助産師・養護教諭・看護教員・少年補導員などの資格を持った方々が思春期保健相談士の資格を取得し、全国の行政・保健・教育・医療・福祉・司法機関など多岐の分野で、思春期保健の推進のために尽力しています。

(注)平成15年度より「思春期保健相談員」を「思春期保健相談士」と名称変更いたしました。

## 資格取得後について(資格の更新と特典)

思春期保健相談士としての資質の更なる向上のためにも、スキルアップやブラッシュアップとなる「思春期保健相談士認定カード更新対象セミナー」を受講する必要があります。

認定時に発行される「認定カード」の発行日より2年以内に対象セミナーを受講し、2カウント以上獲得で更新手続きが可能となります。

また、認定後の特典としては、一部のセミナーを割引価格で受講できたり、年2回の情報提供資料「思春期保健相談士通信」が送付されます。

これらをご活用いただき、思春期保健相談士としてご活躍ください。

## 申込方法/お問い合わせ

受講を希望の方は専用申込書またはホームページ(<http://www.jfpa.or.jp/>)よりお申し込みください。

一般社団法人日本家族計画協会 研修担当 TEL03-3269-4785 (平日9時~17時)

本セミナーは I から順に受講することが条件ですが、全コース一括のお申込みが可能です。



## セミナーの詳細

## コース I (総論編):平成30年9月15日(土)～17日(月・祝)

### 【会場・定員】

〈東京会場〉 第 81 回 TKP 市ヶ谷カンファレンスセンター (東京都新宿区)・130 名

〈大阪会場〉\*中継 第 82 回 TKP ガーデンシティ大阪梅田 (大阪府大阪市)・100 名

〈福岡会場〉\*中継 第 83 回 TKP 博多駅前シティセンター (福岡県福岡市)・80 名

※大阪、福岡会場は、当日東京で開催されているセミナーをスクリーンに映し出す中継方式での同時開催です。講師は東京会場で講義を行います。

### 【受講対象者】

保健師、助産師、看護師、養護教諭、看護教員、教諭、医師、児童相談員等の資格を持つ者または思春期保健相談士(その他の資格は一度お問合せ下さい)

### 【受講料 (税込)】

東京会場 32,400 円

大阪・福岡会場 21,600 円

※思春期保健相談士の方は 16,200 円となります。



## セミナーの特長

思春期保健の総論として、多角的な支援ができるよう身体的・精神(心理)的方面を幅広く学んでいただきます。



## プログラム

※プログラムは変更となる場合がございます。予めご了承ください。

### コース I

|         | 時間              | 演題                  | 講師    | 内容   |
|---------|-----------------|---------------------|-------|--|
| 1<br>日目 | 10:15～<br>11:55 | 思春期のリプロ・ヘルス総論       | 北村 邦夫 | セクシュアリティを含む  |
|         | 12:55～<br>14:35 | 国際セクシュアリティ教育ガイダンス概説 | 田代美江子 | ユニセフや WHO 等が推奨する、世界的スタンダードとなっている性教育を学ぶ。              |
|         | 14:50～<br>16:30 | 思春期のヘルスプロモーション      | 高村 寿子 | 健やか親子 21 (第 2 次) の中での思春期保健対策の位置づけなどを含めて解説。           |
|         | 16:45～<br>18:25 | 思春期と法律              | 川村 百合 | 思春期との関わりをもつ指導者が知っておくべき法律についての解説と法律問題を抱えたときの対処法について。  |
| 2<br>日目 | 9:00～<br>10:40  | 思春期の心理 I            | 福富 護  | 思春期理解の視点を解説  |
|         | 10:55～<br>12:35 | 思春期の問題行動 I          | 内山 絢子 | 思春期の問題行動とは。早期発見と早期対処法について学ぶ。                         |
|         | 13:35～<br>15:15 | 思春期と家庭・社会           | 森 崇   | 家庭・社会が思春期に及ぼす影響とは何か。思春期の健全な発達を促すために家庭・社会が果たすべき役割とは何か |
|         | 15:30～<br>17:10 | 思春期とは (発来機序他)       | 種部 恭子 | 男女の思春期の発来機序や特徴などについて解説                               |
| 3<br>日目 | 9:00～<br>10:40  | 思春期男子の生理            | 高波眞佐治 | 男性の解剖と思春期男子の生理・基礎知識                                  |
|         | 10:55～<br>12:35 | 思春期精神保健の基礎          | 笹原信一郎 | メンタルヘルスの理解を深めるために。メンタルヘルスの一次予防、二次予防、三次予防とは。相談対応の心得。  |
|         | 13:35～<br>15:15 | 思春期女子の生理            | 北村 邦夫 | 女性の解剖と思春期女子の生理・基礎知識。                                 |



## 講師紹介 (五十音順・敬称略)

**内山 絢子** 元目白大学 教授

**川村 百合** ゆり総合法律事務所 / 東京弁護士会 弁護士

**北村 邦夫** 一般社団法人日本家族計画協会 理事長 / 家族計画研究センター 所長

**笹原信一郎** 筑波大学医学医療系産業精神医学・宇宙医学グループ 准教授

**高波眞佐治** 東邦大学医療センター佐倉病院 泌尿器科 教授

**高村 寿子** 自治医科大学 名誉教授

**田代美江子** 埼玉大学教育学部教育学講座 教授

**種部 恭子** 女性クリニック We!TOYAMA 院長

**福富 護** 東京学芸大学 名誉教授

**森 崇** 北九州津屋崎病院

### 申込方法 / お問い合わせ

受講を希望の方は専用申込書またはホームページ (<http://www.jfpa.or.jp/>) よりお申し込みください。

一般社団法人 日本家族計画協会 研修担当 TEL03-3269-4785 (平日9時～17時)

本セミナーは I から順に受講することが条件ですが、全コース一括のお申込みが可能です。

## セミナーの詳細

### コースⅡ (各論編):平成30年11月16日(金)～18日(日)

#### 【会場・定員】

第 57 回 ヒューリック浅草橋ビル (東京都台東区)・200 名

#### 【受講対象者】

コース I 修了者 (修了予定者の申込み可) または思春期保健相談士

#### 【受講料 (税込)】

32,400 円

※思春期保健相談士の方は 16,200 円となります

#### セミナーの特長

思春期保健分野の各論を学び、より深い知識が身に付けることで、知識の引き出しを充実させます。

## プログラム

※プログラムは変更となる場合がございます。予めご了承ください。

### コースⅡ

|         | 時間              | 演題                | 講師    | 内容  |
|---------|-----------------|-------------------|-------|---|
| 1<br>日目 | 10:00～<br>11:40 | 思春期と自殺            | 松本 俊彦 | 思春期の自殺が大きな社会問題になっている。自殺までいかないまでも、思春期はなぜ自傷行為に走るのか。その背景とは、そしてそのような事例に接したときの指導者としての対処法とは？                  |
|         | 12:40～<br>14:20 | 思春期とデートDV・SNS     | 渡辺真由子 | 身近な付き合いをしながらもデートDVであることに気づいていない思春期。指導者としてそれに気づかせる方法とその際のアドバイスとは。SNSの有効活用する方法を学ぶとともに、畏にはまらないための指導法について解説 |
|         | 14:35～<br>16:15 | メディア相談の実際         | 田村 毅  | 行政や医療機関などでメール相談等を開設する動きが起っている。その際の留意点を学ぶ。メディア相談の長所短所などを具体的に教授する。  |
|         | 16:30～<br>18:10 | 思春期の心の問題 各論と具体的対応 | 笹原信一郎 | 大きな社会問題となっている発達障害などにも触れながら、思春期の心の悩みとその対応について解説。   |

|         | 時間              | 演題         | 講師    | 内容  |
|---------|-----------------|------------|-------|---|
| 2<br>日目 | 9:00～<br>10:40  | 思春期の心理Ⅱ    | 福富 護  | 思春期の発達の特徴について解説   |
|         | 10:55～<br>12:35 | 若年妊娠の問題と対応 | 松峯 寿美 | 若年妊娠・出産の背景と問題点、若年妊娠・出産をサポートする方法とは。人工妊娠中絶手術の実際などについても解説。                         |
|         | 13:35～<br>15:15 | 学校性教育の実際   | 松浦 賢長 | 医師や看護職などが行っている性教育は職人芸のような側面がある。学習指導要領を踏まえた学校現場で行う性教育の実際と学外講師として招かれた際に配慮すべきこととは？ |
|         | 15:30～<br>17:10 | 学校現場での思春期  | 斎藤 環  | 学校現場で起っているいじめや不登校の現状とそのような事例に接した際の対処法について学ぶ。                                    |

|         | 時間              | 演題              | 講師    | 内容  |
|---------|-----------------|-----------------|-------|---|
| 3<br>日目 | 9:00～<br>10:40  | 思春期とマイノリティ      | 針間 克己 | LGBTが話題になっているが、まずLGBTとはなにかを解説。思春期年齢ではLGBTとの決めつけが起らないように配慮すべきこと。仮にそのような事例に接したときに指導者としてどのように関わっていったらよいか。家庭、学校、社会、医療機関の役割とは？ |
|         | 10:50～<br>12:30 | 思春期とピアカウンセリング   | 高村 寿子 | ピアカウンセリングとは何か。その意義とは何か。ピアカウンセリングの実際、留意点などを学ぶ。   |
|         | 13:30～<br>15:10 | 思春期男女の性の悩みとその対応 | 北村 邦夫 | 電話相談や診療の場を通じて垣間見える、思春期男女の性の悩みとその対応について解説。   |
|         | 15:20～<br>16:00 | 試験              |       | コースⅠ・Ⅱで学んだ内容から出題。<br>(思春期保健相談士は試験免除)  |

## 講師紹介 (五十音順・敬称略)

**北村 邦夫** 一般社団法人日本家族計画協会 理事長/家族計画研究センター 所長

**斎藤 環** 筑波大学大学院人間総合科学研究科ヒューマン・ケア科学専攻 社会精神保健学分野 教授

**笹原信一郎** 筑波大学医学医療系産業精神医学・宇宙医学グループ 准教授

**高村 寿子** 自治医科大学 名誉教授

**田村 毅** 田村毅研究室 代表・精神科医

**針間 克己** はりまメンタルクリニック 院長

**福富 護** 東京学芸大学 名誉教授

**松浦 賢長** 福岡県立大学看護学部 教授

**松峯 寿美** 東峯婦人クリニック 院長

**松本 俊彦** 国立研究開発法人国立精神・神経医療研究センター 精神保健研究所 薬物依存研究部 部長/自殺予防総合対策センター 副センター長

**渡辺真由子** メディア学者/ジャーナリスト

#### 申込方法 / お問い合わせ

受講を希望の方は専用申込書またはホームページ (<http://www.jfpa.or.jp/>) よりお申し込みください。

一般社団法人 日本家族計画協会 研修担当 TEL03-3269-4785 (平日9時～17時)

本セミナーは I から順に受講することが条件ですが、全コース一括のお申込みが可能です。

## セミナーの詳細

## コースⅢ (実践編):平成31年1月12日(土)～14日(月・祝)

### 【会場・定員】

第 65 回 成田ビューホテル (千葉県成田市)・150 名

### 【受講対象者】

コースⅡ修了者(修了予定者の申込み可)または思春期保健相談士

### 【受講料(税込)】

56,700 円(税込)

内訳【受講料:43,200 円\*+食事代:13,500 円(昼2食、夕2食)】

※思春期保健相談士の方は受講料が 21,600 円(税込)となります。

※ご希望の方には 14,600 円(シングル2泊・朝食付き/税込)で成田ビューホテルの宿泊を手配いたします。\*お部屋のタイプは選べません



《まとめの様子》

## セミナーの特長

コースⅠ・Ⅱで作り上げた知識の引き出しを実際の場面に応じた使い方ができるよう、グループ実習を通して学んでいただきます。

**本セミナー修了後、「思春期保健相談士」として認定されます。**



《グループ実習の様子》

## プログラム

※プログラムは変更となる場合がございます。予めご了承ください。

### コースⅢ

|         | 時間              | 演題         | 講師    | 内容  |
|---------|-----------------|------------|-------|---|
| 1<br>日目 | 10:15～<br>11:45 | 避妊法の実際     | 北村 邦夫 | 避妊に対する考え方、具体的な避妊法の解説。                             |
|         | 12:45～<br>13:45 | 泌尿器科外来での実例 | 高波眞佐治 | 思春期男子によくみられる疾患の解説。検査、診断、治療。思春期男子の HIV / 性感染症も含めて。 |
|         | 14:15～<br>16:15 | グループ実習①    | 講師 陣  | 各講師(森・内山・高波・笹原・渡辺・高橋)の分野に分かれて小人数グループで学ぶ           |
|         | 16:30～<br>18:30 | 全体研修(懇親会)  |       |   |

|         | 時間              | 演題                 | 講師    | 内容  |
|---------|-----------------|--------------------|-------|---|
| 2<br>日目 | 9:30～<br>10:30  | 思春期心療内科相談          | 森 崇   | 心療内科相談で診る事例などを通じて、事例への理解とそのような事例に接したときの指導者としての対処法とは。            |
|         | 10:45～<br>11:45 | 思春期の問題行動Ⅱ          | 内山 絢子 | 少年非行の実態はどうか。非行に関する基礎知識、警察現場から少年非行とそのような事例に接した場合の指導者としての対処法とは。   |
|         | 12:45～<br>13:45 | 婦人科外来での実例          | 高橋 幸子 | 思春期女子によくみられる疾患の解説。検査、診断、治療。思春期女子の HIV / 性感染症、子宮頸がん予防ワクチンなども含めて。 |
|         | 14:00～<br>19:30 | グループ実習②<br>グループ実習③ | 講師 陣  |   |

|         | 時間             | 演題       | 講師 | 内容                 |
|---------|----------------|----------|----|--------------------|
| 3<br>日目 | 9:30～<br>12:30 | 総合実習・まとめ |    | グループ実習で学んだ内容を全体に発表 |

## 講師紹介 (五十音順・敬称略)

**内山 絢子** 元目白大学 教授

**高橋 幸子** 埼玉医科大学産婦人科 助教

**北村 邦夫** 一般社団法人日本家族計画協会 理事長/家族計画研究センター 所長

**森 崇** 北九州津屋崎病院 青春期内科

**笹原信一郎** 筑波大学医学医療系産業精神医学・宇宙医学グループ 准教授

**渡辺 純一** 公益財団法人井之頭病院 看護部臨床研究室 精神看護専門看護師

**高波眞佐治** 東邦大学医療センター佐倉病院 泌尿器科 教授

### 申込方法 / お問い合わせ

受講を希望の方は専用申込書またはホームページ (<http://www.jfpa.or.jp/>) よりお申し込みください。

一般社団法人 日本家族計画協会 研修担当 TEL03-3269-4785 (平日9時～17時)

平成30年度

## 第15回 生きるための心の教育セミナー(ベーシック編)

## 開催趣旨

現代社会の思春期を取り巻く環境は複雑で多様化しており、思春期にかかわる指導者の皆さまにおかれましては、時代の変化とその対応などに苦慮されている方も多いのではないかと思います。しかしながら、思春期は大人への過渡期であり、家族や友人、あるいは社会の環境に大きく左右され、精神的、身体的に成長・発育していく重要な時期です。そのため、指導者の皆さまの適切なかわりやサポートが必要不可欠です。そこで本セミナーでは、現代社会の思春期問題や性教育で活用できる教材の実践例などを学んでいただき、明日から即実践できるよう充実した内容で開催いたします。

## セミナーの詳細

**開催日**：8月4日(土)  
**会場**：平和と労働センター・全労連会館 2階ホール  
 (東京都文京区)  
**定員**：100名  
**受講料**：10,800円(税込)  
 ※思春期保健相談士は8,640円  
**対象者**：保健師、助産師、看護師、養護教諭、教職員、  
 看護教員など

## セミナーの特長

- 思春期に関わる指導者として必要な最新情報が学べる
- 性教育指導に最適な教材の活用方法や指導のポイントが学べる

## セミナーで紹介する教材情報

本会が運営するECサイト「保健指導マーケット」より「生きるため」で検索いただくと、渡會先生監修のパワーポイント教材と紙芝居型教材の詳細をご覧いただけます。

## プログラム

※プログラムは変更となる場合がございます。予めご了承ください。

| 時間          | 演題                              | 講師            | 内容  |
|-------------|---------------------------------|---------------|---|
| 10:00~10:30 | 受付・開会                           |               |   |
| 10:30~12:00 | 講義①「思春期の性=生」                    | 渡 會           | 思春期を取り巻く現代の問題(子どもの貧困・スマホや携帯などによるトラブル(SNSサイト(Facebook、ツイッターなど)やリベンジポルノ)等)、性の現状(STI・HIV/エイズ)、人工妊娠中絶、自虐加虐行為、など |
| 12:00~13:00 | 昼休み                             |               |   |
| 13:00~15:00 | 講義②「性教育に効果的な教材の活用と指導のポイント」      | 渡 會           | ・PPT教材を使った性教育の講義(ショート実演)とポイントの解説<br>・紙芝居教材を性教育の場で活用するためのポイント・解説   |
| 15:00~15:15 | 休憩                              |               |   |
| 15:15~15:45 | 事例紹介(予定)<br>「紙芝居型性教育教材の制作と実践事例」 | 児童養護施設指導員(予定) | ・制作の経緯、苦労した点、工夫したこと など<br>・性教育のショート実演、子ども達の反応・反響、課題 など  |
| 15:45~16:00 | 全体を振り返って(質疑応答)                  |               |   |
| 16:00~      | 閉会                              |               |   |

## 講師紹介(敬称略)

**渡 會 睦 子** 東京医療保健大学医療保健学部看護学科 准教授

1994年に山形県内の保健所の保健師として性教育に取り組む。2001年~2005年まで山形県立保健医療大学助手、2005年~2009年まで東京医療保健大学講師、2010年より現職。性教育指導用の教材として本会発行の「生きるための心の教育(性教育)：小学生向け・中学生向け・高校生向け(パワーポイント教材)」、「伝えたい「生」と「性」~生きるための心を学ぶ~小学生向け(紙芝居型教材)」を監修。

## 申込方法/お問い合わせ

受講を希望の方は専用申込書またはホームページ(<http://www.jfpa.or.jp/>)よりお申し込みください。

一般社団法人 日本家族計画協会 研修担当 TEL03-3269-4785 (平日9時~17時)

平成30年度

## 第16・17回生きるための心の教育セミナー(スキルアップ編)

## 開催趣旨

近年、思春期の子ども達を取り巻く問題は複雑で多様化しており、時代の変化とその対応などに苦慮されている方も多いのではないかと思います。

そこで本セミナーでは、生きるための心の教育(性教育)指導を行う方のスキルアップとして、『実際に出席講座や出張講演などで活かせる知恵や工夫すること』などを学んでいただきます。

講演経験豊富な講師より指導のエッセンスが学べるセミナーとなっております。

ぜひたくさんのご参加をお待ちしております。

## セミナーの詳細

開催日：【第16回】平成30年11月3日(土)

【第17回】平成31年2月2日(土)

※第16・17回は同内容になります

会場：保健会館新館 地下1階多目的ホール  
(東京都新宿区)

定員：第16回・17回ともに各30名

受講料：16,200円(税込)

対象者：性教育指導を行う保健師、助産師、看護師、養護教諭、看護教員など

## セミナーの特長

- 思春期の子ども達への指導に必要なスキルが身につく
- 性教育の講演を行う方のスキルアップ
- 他地域における思春期教育の現状を知る機会となる

## セミナーで紹介する教材情報

本会が運営するECサイト「保健指導マーケット」より「生きるため」で検索いただくと、渡會先生監修のパワーポイント教材と紙芝居型教材の詳細をご覧いただけます。

## プログラム

※プログラムは変更となる場合がございます。予めご了承ください。

| 時間          | 演題                       | 内容  |
|-------------|--------------------------|---|
| 10:30~11:00 | 受付・開会                    |   |
| 11:00~12:00 | 講義①「思春期と性教育」             | ・思春期を取り巻く問題の過去と現在(変化への対応・対策などを考える)  |
| 12:00~13:00 | 昼休み                      |   |
| 13:00~15:00 | 講義②「性教育を依頼された時に役立つ知恵と工夫」 | ・行政や学校から性教育の出前講座を依頼された時に準備に必要なこと<br>・アンケート(事前・事後)の活用<br>・性教育教材(CD-ROM・紙芝居)を活用するためのポイント・解説 |
| 15:00~15:15 | 休憩                       |   |
| 15:15~16:45 | ディスカッション<br>「性教育活動の現場から」 | ・出前講座で苦慮したこと、成功したこと<br>・児童養護施設、小、中、高校での留意すべきこと<br>・継続的な教育を行うために など                        |
| 16:45~      | 閉会                       |   |

## 講師紹介(敬称略)

渡會 睦子 東京医療保健大学医療保健学部看護学科 准教授

1994年に山形県内の保健所の保健師として性教育に取り組む。2001年~2005年まで山形県立保健医療大学助手、2005年~2009年まで東京医療保健大学講師、2010年より現職。性教育指導用の教材として本会発行の「生きるための心の教育(性教育)：小学生向け・中学生向け・高校生向け(パワーポイント教材)」、「伝えたい「生」と「性」~生きるための心を学ぶ~小学生向け(紙芝居型教材)」を監修。

## 申込方法/お問い合わせ

受講を希望の方は専用申込書またはホームページ(<http://www.jfpa.or.jp/>)よりお申し込みください。

一般社団法人 日本家族計画協会 研修担当 TEL03-3269-4785 (平日9時~17時)

平成30年度

# 第147～154回指導者のための避妊と性感染症予防セミナー (SRH(セクシュアル・リプロダクティブ・ヘルス)セミナー) ～家庭・学校・社会で役立つ最新情報を学ぶ～

▶ 後援：公益社団法人日本助産師会

## 開催趣旨

平成30年度の本セミナーのテーマは「家庭・学校・社会で役立つ最新情報を学ぶ」です。昨年度、このセミナーに参加された皆さんから寄せられたご意見などを参考に、今年度は、皆さまが答えに窮してしまうような最新情報について、講師陣から適確な答えをいただける時間となるように計画してみました。

例えば、2020年東京オリンピックに向けての格好のテーマ「アスリート女性への健康支援」、ピルがドーピング薬だと誤解している指導者が少なくありません。「子宮頸がんとHPVワクチン」、平成25年の6月から積極的勧奨が差し控えられたままになっているHPVワクチンについて、どのように考えたらいいか。「性犯罪被害者への支援」、このような事例に接したとき、何をどうしたらいいか。「性感染症と梅毒」、女性の梅毒の急増がメディアを賑わせています。

いったい、日本で何が起きているのか。この機会に、あらためて、日本人女性のリプロダクティブヘルス/ライツを脅かしてきた、脅かしている問題に光を当て、理解を深めることができれば幸いです。テーマが多岐にわたっておりますので、複数の会場に足をお運びいただきますように。お会いできますことを楽しみにしております。

## セミナーの詳細

### 開催日・会場・定員・講師

| 回    | 開催日            | 会場                       | 定員   | 講師(①～④は講義Ⅱ・Ⅲの内容)                 |
|------|----------------|--------------------------|------|----------------------------------|
| 147回 | 平成30年 5月26日(土) | 仙台(仙台国際センター)             | 150名 | 【講義Ⅰ】北村邦夫 【講義Ⅱ】②近藤一成 【講義Ⅲ】③種部恭子  |
| 148回 | 7月 7日(土)       | 札幌(札幌国際ビル)               | 150名 | 【講義Ⅰ】北村邦夫 【講義Ⅱ】①江夏亜希子 【講義Ⅲ】②上田 豊 |
| 149回 | 8月25日(土)       | 新潟(コープシティ花園 [ガレソン])      | 150名 | 【講義Ⅰ】北村邦夫 【講義Ⅱ】①蓮尾 豊 【講義Ⅲ】④堀 成美  |
| 150回 | 9月29日(土)       | 大阪(ブリーゼプラザホール&カンファレンス)   | 200名 | 【講義Ⅰ】北村邦夫 【講義Ⅱ】①能瀬さやか 【講義Ⅲ】②近藤一成 |
| 151回 | 10月27日(土)      | 沖縄(健康文化村カルチャーリゾートフェストーネ) | 150名 | 【講義Ⅰ】北村邦夫 【講義Ⅱ】①江夏亜希子 【講義Ⅲ】④堀 成美 |
| 152回 | 12月 1日(土)      | 名古屋(名古屋コンベンションホール)       | 150名 | 【講義Ⅰ】北村邦夫 【講義Ⅱ】②高橋幸子 【講義Ⅲ】③安達知子  |
| 153回 | 12月15日(土)      | 福岡(パピヨン 24 ガスホール)        | 150名 | 【講義Ⅰ】北村邦夫 【講義Ⅱ】②上田 豊 【講義Ⅲ】③種部恭子  |
| 154回 | 平成31年 1月19日(土) | 東京(御茶ノ水ソラシティカンファレンスセンター) | 200名 | 【講義Ⅰ】北村邦夫 【講義Ⅱ】①能瀬さやか 【講義Ⅲ】③堀本江美 |

**受講料：**各会場とも5,400円(税込)。思春期保健相談士は、各会場とも3,240円(税込)。

「学校一括申込」の場合、教員・学生とも3,240円(税込)。(専用申込書あり。お持ちでない方はお問い合わせください)

**対象者：**医師、保健師、助産師、看護師、養護教諭、看護教員、教職員、カウンセラー、他(教育・福祉関係者等)

## プログラム

※プログラムは変更となる場合がございます。予めご了承ください。

| 時間          | 内容                                    |
|-------------|---------------------------------------|
| 9:00～ 9:40  | 受付・開会                                 |
| 9:40～10:50  | 講義Ⅰ 脅かされてきた(いる)日本人女性のリプロダクティブ・ヘルス/ライツ |
| 11:00～12:10 | 講義Ⅱ ①アスリート女性への健康支援 ②子宮頸がんとHPVワクチン     |
| 13:10～14:20 | 講義Ⅲ ③性犯罪被害者への医療支援 ④性感染症と梅毒            |
| 14:35～16:00 | 質疑応答 家庭・学校・社会で役立つ最新情報を学ぶ              |
| 16:00       | 閉会                                    |

## 講師紹介(五十音順・敬称略)

※講師およびプログラムが変更となる場合がございます。予めご了承ください。

|   |  |
|---|--|
| <b>安達知子</b> 社会福祉法人恩賜財団母子愛育会総合母子保健センター 愛育病院 院長 | <b>種部恭子</b> 女性クリニック We! TOYAMA 院長                    |
| <b>上田 豊</b> 大阪大学大学院医学系研究科産科学婦人科学教室 学内講師       | <b>能瀬さやか</b> 東京大学医学部附属病院女性アスリート外来/産婦人科 医師            |
| <b>江夏亜希子</b> 四季レディースクリニック 院長                  | <b>蓮尾 豊</b> あおもり女性ヘルスケア研究所 所長                        |
| <b>北村邦夫</b> 一般社団法人 日本家族計画協会 理事長 家族計画研究センター 所長 | <b>堀 成美</b> 国立研究開発法人 国立国際医療研究センター 感染症対策専門職           |
| <b>近藤一成</b> NTT東日本関東病院 産婦人科 医長                | <b>堀本江美</b> 認定NPO法人ゆいネット北海道理事長/ 苗穂レディースクリニック 院長/産婦人科 |
| <b>高橋幸子</b> 埼玉医科大学医学部社会医学/地域医学推進センター/ 産婦人科 医師 |  |

### 申込方法/お問い合わせ

受講を希望の方は専用申込書またはホームページ (<http://www.jfpa.or.jp/>) よりお申し込みください。

一般社団法人 日本家族計画協会 研修担当 TEL03-3269-4785 (平日9時～17時)

平成30年度

## 第103回 受胎調節実地指導員認定講習会

## 開催趣旨

保健師・助産師・看護師の方が「受胎調節実地指導員」の国家資格を取得するための講習会です。母体保護法施行規則第17条に則って開催し、修了者は各都道府県知事への申請をもって、受胎調節実地指導員の資格を得ることができます。講習内容は、家族計画の意義と目的から、女性の人権、セクシュアリティ、不妊、避妊、人工妊娠中絶、性感染症、関連法規まで多岐にわたり、座学だけでなく、実習の時間も多く設けられています。専門団体である本会主催の講習会ならではの講師陣から、リプロダクティブ・ヘルス全般に関する知識と技術を、直接集中的に学ぶことができます。

## セミナーの詳細

**開催日**：7月23日(月)～27日(金)  
**会場**：フォーラムミカサ エコ 7階ホール  
 (東京都千代田区)  
**定員**：50名(10名編成×5クラス、但し講義は合同となる場合がある)  
**受講料**：54,000円(税込)  
**対象者**：保健師、助産師、看護師のいずれかの有資格者に限る。

## (\*) 資格の認定を受けない方の受講も可能になりました！

既に資格をお持ちの方のブラッシュアップやご自身の勉強のために受講したいというご要望にお応えし、最終日を除く4日間(試験免除)に限り下記の条件で受講者を募集いたします。

\*上記対象者の他、看護教員、薬剤師、医師も可 \*受講料：41,580円(税込)

\*受胎調節実地指導員の資格は認定されません \*先着20名まで

## 受胎調節実地指導員とは

母体保護法第15条(受胎調節の実地指導)に定められた制度で、受胎調節の実地指導を行うことのできる、保健師、助産師、看護師いずれかの有資格者をいいます。本講習会は、受胎調節実地指導員の養成を目的に、母体保護法施行規則第17条に則って開催するものです。本講習会のカリキュラムを終了すると、都道府県知事への申請をもって、受胎調節実地指導員の国家資格を取得することができます。

## セミナーの特長

- 5日間・40時間のカリキュラムで集中的に学べます
- 家族計画指導、避妊指導、性の健康教育に必要な知識と技術が学べます
- わが国の家族計画をリードする講師陣から、最新の知識を直接学べます
- 全国から集まった受講生と、グループワークを通じて学びあえます
- 実践的な講習内容で、学びをすぐ実務に役立てることができます

## 講師紹介 (五十音順・敬称略)

**大川 玲子** 日本性科学会 理事長

**勝部まゆみ** 公益財団法人ジョイセフ 事務局長

**北村 邦夫** 一般社団法人日本家族計画協会 理事長/家族計画研究センター所長

**齋藤 益子** 宮崎県立看護大学看護学部 教授・看護学研究科長

**佐藤 孝道** 武久レディースクリニック 顧問

**杉村由香理** 一般社団法人日本家族計画協会家族計画研究センター 部長

## プログラム

|     | 演題                                      | 講師                            |       |
|-----|---|-------------------------------|-------|
| 1日目 | 開講式(受付開始9:15)                           |                               |       |
|     | 家族計画の目的と運動史                             | 北村 邦夫                         |       |
|     | 10:00<br>┆<br>19:15                     | リプロダクティブ・ヘルス/ライツ              | 勝部まゆみ |
|     | 性感染症<br>実習1<br>グループ討議                   | 堀 成美                          |       |
| 2日目 | 避妊法総論Ⅰ                                  | 北村 邦夫                         |       |
|     | 避妊法総論Ⅱ                                  | 北村 邦夫                         |       |
|     | 9:00<br>┆<br>18:15                      | 妊娠の成立・受精・受胎<br>実習2            | 佐藤 孝道 |
|     | 不妊<br>実習3                               | 佐藤 孝道                         |       |
| 3日目 | 出生前遺伝子診断の今日的課題                          | 吉村 泰典                         |       |
|     | セクシュアリティ -男女の性-                         | 大川 玲子                         |       |
|     | 9:00<br>┆<br>19:30                      | 実習4<br>避妊法各論 -IUD・ピル・不妊手術 他-  | 寺内 公一 |
|     | 人工妊娠中絶<br>実習6                           | 丸本百合子                         |       |
| 4日目 | 避妊法各論 -バリア法-                            | 齋藤 益子                         |       |
|     | 実習7                                     |                               |       |
|     | 9:00<br>┆<br>20:10                      | 母体保護法と関連法規<br>試験              | 三橋 裕行 |
|     | GATHER法を使った避妊指導<br>クリニックの実際と避妊指導<br>実習8 | 杉村由香理<br>日本家族計画協会<br>クリニック相談員 |       |
| 5日目 | 解答と説明                                   |                               |       |
|     | 9:00<br>┆<br>14:50                      | 実習9<br>まとめ                    | 北村 邦夫 |
|     | 修了式                                     | —                             |       |

※プログラムは変更となる場合がございます。予めご了承ください。

**寺内 公一** 東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科 教授

**堀 成美** 国立研究開発法人国立国際医療研究センター 感染症対策専門職

**丸本百合子** 百合レディースクリニック 院長

**三橋 裕行** 一般社団法人日本家族計画協会 理事

**吉村 泰典** 内閣官房参与 慶應義塾大学 名誉教授

**日本家族計画協会クリニック相談員**

申込方法 / お問い合わせ

受講を希望の方は専用申込書またはホームページ (<http://www.jfpa.or.jp/>) よりお申し込みください。

一般社団法人 日本家族計画協会 研修担当 TEL03-3269-4785 (平日9時～17時)

こちらのセミナーは平成29年7月に開催された  
第1回と同じ内容になります

思春期保健相談士認定カード更新対象セミナー(1カウント)

〈大阪開催〉

平成30年度

## 第2回 性の多様性を学ぶセミナー

～LGBTの若者の理解と教育現場での支援のあり方～

### 開催趣旨

LGBT（レズビアン・ゲイ・バイセクシュアル・トランスジェンダー）の推定人口は、5%<sup>\*1</sup>程度と報告されています。また、ゲイ・バイセクシュアル男性の自殺未遂リスクは異性愛男性の約6倍高いという調査結果<sup>\*2</sup>や、トランスジェンダーの自殺リスクも同様に高率であることが報告されています。今やLGBTへの支援は、子どもたちの命と人権を守る上での重要な課題といえるのではないのでしょうか。

そこで、昨年7月に東京で行われた本セミナーが大変好評であったため、急遽大阪でも開催をすることになりました。大規模な調査をもとに、思春期・青年期のLGBTの実態と支援のあり方などについて学んでいただきます。また、関連する問題として、HIV感染等の健康リスクとその予防行動についても解説いたします。昨年参加できなかった方はこの機会に是非ご受講ください。

※1 2016年 博報堂調べほか ※2 宝塚大学看護学部 日高庸晴教授ほか調べ

### セミナーの詳細

開催日：6月9日(土)

会場：CIVI研修センター新大阪東 6階E605(大阪市東淀川区)

定員：100名

受講料：10,800円(税込)

対象者：行政・医療・教育・福祉分野の保健師、助産師、看護師、養護教諭、看護教員、教職員、医師、児童相談員ほか自殺対策、人権擁護に携わる方

### セミナーの特長

- LGBTについて基本から理解できる
- 大規模な調査から得られた、豊富なデータを紹介
- 学校をはじめとした機関での支援のあり方について解説

### プログラム

※プログラムは変更となる場合がございます。予めご了承ください。

| 時間          | 講義テーマ           | 主な内容   |
|-------------|-----------------|--|
| 10:00~10:25 | 受付              |  |
| 10:25~10:30 | 開会              |  |
| 10:30~11:40 | LGBTの若者の理解      | ・LGBTの基礎知識 ・LGBTと人権                          |
| 11:40~12:40 | 昼休み             |  |
| 12:40~13:50 | LGBTの健康リスクとその予防 | ・ハイリスク行動の要因 ・学校等での教育                         |
| 13:50~14:00 | 休憩              |  |
| 14:00~15:00 | LGBTの若者支援のあり方   | ・学校での対応の現状と課題 ・文部科学省の通知について<br>・環境整備のポイント ほか |
| 15:00~15:15 | 質疑応答            |  |

### 講師紹介 (敬称略)

日高庸晴 宝塚大学看護学部教授 / 厚生労働省エイズ動向委員会委員

京都大学大学院医学研究科博士後期課程社会健康医学系専攻修了。カリフォルニア大学サンフランシスコ校医学部エイズ予防研究センター研究員、財団法人エイズ予防財団リサーチレジデント・流動研究員などを経て現職。法務省企画の人権啓発ビデオの監修や文部科学省が2016年4月に発表した性的指向と性自認に関する教職員向け資料の作成協力、法務省による国家公務員人権研修、文部科学省幹部職員研修等、国や自治体のセクシュアルマイノリティ理解推進・啓発事業に従事している。

### 申込方法 / お問い合わせ

受講を希望の方は専用申込書またはホームページ (<http://www.jfpa.or.jp/>) よりお申し込みください。

一般社団法人 日本家族計画協会 研修担当 TEL03-3269-4785 (平日9時~17時)

平成30年度

## 第2回 思春期保健セミナーフォローアップ講座「思春期の法律知識」

★好評につき第2回を計画中★

## 開催予告

昨年開催し、参加された方から、「法律を身近に感じることができた」「日ごろの仕事との関係性が整理できた」と、ご好評いただきました思春期保健セミナーフォローアップ講座「思春期の法律知識」を今年度も計画しております。

JFPA 思春期保健セミナーコースⅠに平成28年度から登場した「思春期と法律」の復習と、事例と法律の関係についてグループワークなどを通じてより実践的に学んでいただくことができます。

カリキュラム改定前にセミナーを受講された方にはフォローアップとして、すでに講義をお受けいただいた方にも講義の再確認と、コースⅠの内容から更に具体的なお話を伺う中で、法律を身近なものにしていただけることと確信いたしております。どうぞお楽しみに。

プログラム、日時などの詳細が決まり次第、メルマガにていち早くご案内いたします。  
この機会にぜひご登録ください。



## 講師紹介 (敬称略)

川村 百合 ゆり総合法律事務所 弁護士

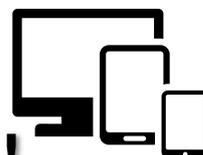
平成4年早稲田大学法学部卒業、平成7年早稲田大学大学院法学研究科修士課程(民法)修了。平成9年弁護士登録(東京弁護士会)。都内法律事務所勤務した後、五木田・三浦法律事務所のパートナー弁護士を経て、平成18年にゆり総合法律事務所を開設し、現在に至る。主な著書「弁護士・付添人のための少年事件実務の手引き」(ぎょうせい/単著)、「少年事件 心は裁判でどう扱われるか」(明石書店/共著)など多数。平成28年より(一社)日本家族計画協会理事



いち早くセミナー開催の情報を知るにはどうしたらいいの？



JFPAメールマガジンにご登録ください！



JFPAでは、無料でメールマガジンを配信しています。こちらを読めば、教材やセミナーの最新情報をいち早く受け取ることができます。

メルマガは、WEB会員登録をすると配信されます。

※配信月1回以上、登録料などは一切かかりません

## ●登録方法

本会HPの「新規会員登録」にて必要情報を入力



情報メールの「配信を希望する」にチェックを入れる

これだけで次回配信からメルマガを受け取れます！

WEB会員登録をすると、メルマガが配信されるだけでなく、セミナーのお申込みもスムーズにできます。詳しくは、本冊子冒頭の「セミナーお申込み方法について」をお読みください。

申込方法 / お問い合わせ

受講を希望の方は専用申込書またはホームページ (<http://www.jfpa.or.jp/>) よりお申し込みください。

一般社団法人 日本家族計画協会 研修担当 TEL03-3269-4785 (平日9時~17時)

確実に対象者の食生活を変える!!

〈東京・名古屋開催〉

平成30年度

# 第33回・34回 栄養指導を結果につなげるセミナー

～最短ルートで食習慣を整える特定保健指導の秘訣～

▶ 共催：有限会社クオリティライフサービス

## 開催趣旨

平成30年度からの特定保健指導の制度の見直しにより初回面接の重要性が高まり、限られた時間内で正確に対象者の食習慣を聞き取り、明確な行動目標の設定と改善へと導くスキルがますます求められます。

本セミナーでは、対象者の“検査値”と“食習慣”を結び付け、具体的な対象者の改善項目を判断し、効果的な順番で食習慣を整える技術を基礎から身に付けることができます。さらに、行動目標の継続的支援として、目標の達成度と達成感に着目した保健指導法を学び、第3期の特定保健指導に対応した支援が明日から実践できます。

※過去に開催した栄養指導を結果につなげるセミナー～効果的な栄養指導の1から10までを学ぶ～と内容に重複する部分がございます。

## セミナーの詳細

開催日・会場・開催地・定員

| 回次   | 開催日      | 会場                 | 開催地     | 定員   |
|------|----------|--------------------|---------|------|
| 第33回 | 7月28日(土) | JA 共済ビル カンファレンスホール | 東京都千代田区 | 150人 |
| 第34回 | 8月26日(日) | 名古屋サンスカイルーム A室     | 名古屋市中区  | 150人 |

対象者：保健師、管理栄養士、看護師、栄養士等、保健指導に従事する専門職

受講料：10,800円(税込)

(別途、食習慣聞き取りシート3,240円(税込)の購入が必須となります)

※既にお持ちの方は持参をお願いしております。

## 受講者の声 (食習慣聞き取りシートも好評をいただいております!)

- ★時間栄養学についての講義を聞いて、根本的に保健指導のやり方を変えなければいけないと思った。(保健師・病院)
- ★「何が重要で、何から始めていくのか」という視点が重要であることを深く学びました。(管理栄養士・病院)
- ★次からは自信をもって優先的に何を改善すればよいかを、余計なことを聞かずに、スリムに伝えられそうです。(管理栄養士・行政)
- ★今までの指導の経験で悩んでいたことに対し、具体的にどのようにすればよいかをイメージできた。(保健師・企業)

### 聞き取りシートの感想

- ★対象者に聞くべきポイントが見やすくてよいと思いました。(管理栄養士・病院)
- ★絵などがあり対象者の方にもわかりやすいのではないかと思います。(栄養士・病院)

## プログラム

10:30～16:30 (受付時間10:00～10:30)

1. 検査値と食習慣の関係より導く栄養指導の優先順位
2. 効果の出る行動目標の設定
3. 食生活が確実に変わる支援
4. 食生活の問題点(間食・飲酒・夕食内容・栄養バランス等)毎に検査値を改善する効果的な支援方法(問題点ごとに演習)

## 講師紹介 (敬称略)

小島美和子 (有)クオリティライフサービス代表取締役/管理栄養士、健康運動指導士

企業・自治体での健康管理サービス、保健指導者向け教育サービスや食品・健康サービス事業者へのコンテンツ企画・開発サービスや栄養指導メソッドの提供など、食の現場でQOLを高める食生活プロデュース事業を展開。また、厚生労働省特定保健指導の実践的指導実施者育成プログラム開発ワーキングメンバーや中央労働災害防止協会の産業栄養指導専門研修等、各種研修会での講師や各種執筆活動、ラジオ・TVなどでも活動中。「指導者は実践者に!健康の表現者をめざす!」との思いから、その表現方法の一つとして現在、マスタース陸上100mに挑戦中

### 申込方法 / お問い合わせ

受講を希望の方は専用申込書またはホームページ (<http://www.jfpa.or.jp/>) よりお申し込みください。

一般社団法人 日本家族計画協会 研修担当 TEL03-3269-4785 (平日9時～17時)

# 食習慣聞き取りシート



■定価：本体3,000円+税 ■A3判・12枚組／表カラー・裏1色 ■著者：小島美和子(有限会社クオリティライフサービス 管理栄養士)  
 ■発行：一般社団法人日本家族計画協会

## 使用教材のご案内

## 第33回・34回栄養指導を結果につなげるセミナー

**1 間食の食べ方を見直す**

**甘い飲み物・お菓子はいつとりますか?**

**オモテ** 一日の生活を振り返りながら、思い出してみよう。

いつ? 朝 7:00 昼 12:00 夕 18:00 夜 20:00

どこで? 職場で? 家で?

きっかけは? おなかが空くから? 付き合いで? 寝たとき? 食べたくなる?

何をどのくらい? 食べる量・飲む量

週に何回くらい? 1 January

お菓子をまとめて食べることはありますか? どのくらい? どんな理由で? ストレスがたまったり、寝たとき、週末に など 頻度は? 週に何回くらい? 月に何回くらい? 1 Q 1日に何をどのくらい食べますか?

## 対象者がイメージしやすい構成!

質問⇔応答のみのやり取りでは、食習慣の全体像を把握するのは、なかなか難しいものです。本教材には、対象者が自らの食習慣を振り返れるよう、さまざまなシーンをイラストに盛り込みました。正確な情報を漏れなく聞き取ることができます。

## イラストも豊富で見やすい!

## 重要事項はここをチェック!

栄養指導時のポイントや注意点をコンパクトにまとめました。対象者を目の前にしているときにも確認でき、より効果の高い指導をすることができます。

## 改善点・提供すべき情報をまとめた表!

対象者の食習慣と検査値から、効果的な改善点・行動目標を導き出せます。

**1 「間食の食べ方を見直す」支援のポイント**

**ポイント①** 1日の生活を振り返りながら、思い出してもらおう  
 単独に食事の回数や内容だけを聞いても、正確に対象者の生活習慣を聞き取れない場合があります。  
 「午前中は?」「昼食は?」「午後は?」「夕食は?」と時間区切って聞くことによって、漏れなく聞き取ることができます。  
 対象者自身の1日を振り返ることで、食生活の問題に気付くことができます。

**ポイント②** きっかけや食べる理由を聞き取る  
 「付き合いで食べる」「应酬で食べる」などの食べる理由が分ると支援しやすくなります。  
 他に理由がなく、何となく食べているケースは減らすための支援も必要です。個別に相談に応じています。  
 「おなかが空く」などの理由があるシーンは、その理由に対する解決策をアドバイスします。

**ポイント③** 対象者の検査値から項目ごとに整理し、取り組みやすさや効果から見た優先順位を導き、行動目標を設定する

|               | 肥満・中性脂肪  | 血糖   | LDLコレステロール・血圧・尿酸   |
|---------------|--|--|--|
| 時間            | ◆18時以降<br>遅い時間の過剰なエネルギー摂取は<br>体脂肪の蓄積につながりやすい   | ◆食事と食事の間<br>1日の中で血糖値が高い時間帯が増える   |  |
| 量             | ◆総量が多い(1日平均2000kcal以上)<br>◆頻度が多い(1日2回以上)<br>◆1日の総摂取エネルギーが増える<br>◆糖質の摂取量が増えると、中性脂肪値は<br>上昇する  | ◆空腹以降<br>高い血糖値が持続しやすい<br>◆頻度が多い(1日平均2000kcal以上)<br>◆頻度が多い(1日2回以上)<br>◆1日の中で血糖値が高い時間帯が増える<br>◆1回量が多い(1回200kcal以上)<br>血糖値が上がりやすくなる   |  |
| 内容            | ◆高脂肪 (お菓子・揚げ菓子・スナック菓子など)<br>◆脂肪が多いお菓子・加工エネルギー<br>◆糖質と脂肪の組み合わせで体脂肪が<br>蓄積しやすい<br>◆甘い飲料 (果汁飲料・栄養ドリンクを含む)<br>飲料の糖(果糖・ブドウ糖・ショ糖)は中性脂肪<br>値を上げ、内臓脂肪を増やしやすいため<br>※糖質の多いおやつは、糖質制限が<br>困難な場合があります | ◆甘い飲料 (果汁飲料・栄養ドリンクを含む)<br>◆高GIの飲料 (ソフトドリンク・菓子パンなど)<br>◆炭水化物・糖質は血糖値を急激に上げる<br>◆インスリン感受性を低下させる<br>◆水分の多い果物・ドライフルーツ<br>血糖値を上げやすい<br>◆飽和脂肪酸の多い菓子<br>飽和脂肪酸の過剰摂取は糖尿病のリスクを<br>上げやすくなる | ◆LDLコレステロール・飽和脂肪酸・トランス<br>脂肪酸の多い菓子(菓子・スナック菓子・菓子パンなど)<br>LDLコレステロール値を上げる<br>◆糖分・塩分の多い菓子<br>砂糖・食塩の過剰摂取は、高血圧、糖尿病、脂質異常症、<br>血圧を上げる原因になる<br>◆尿酸: 甘い飲料(果汁飲料・栄養ドリンクを含む)<br>果糖が過剰になると尿酸値が上がる |
| 情報提供の<br>ポイント | ◆太らないおやつやの食べ方<br>◆甘い飲み物・お菓子の見極め方は?   | ◆血糖値を上げないおやつやの食べ方<br>◆甘い飲み物・お菓子の見極め方は?   | ◆からだにやさしいおやつやの食べ方  |

## CONTENTS

- ① 甘い飲み物・お菓子はいつとりますか?
- ② 家でお酒をどのくらい飲みますか?
- ③ 外でお酒をどのくらい飲みますか?
- ④ 夕食が21時以降になるとき、どうしていますか?
- ⑤ 夕食はどんな内容ですか?(自宅の場合)
- ⑥ 夕食はどんな内容ですか?(外食・中食の場合)
- ⑦ 食事はいつ、どのくらい食べますか?
- ⑧ 朝・昼・夕の食事は主食・主菜・副菜がそろっていますか?
- ⑨ 普段の食事やおやつで、よく食べるものはありますか?
- ⑩ 朝・昼・夕のメインのおかずをどのくらい食べますか?
- ⑪ 副菜は1日にどのくらい(何皿)食べていますか?
- ⑫ 食塩の多い料理や食べ物は何を、どのくらい食べますか?

## さらに

- ◎食習慣聞き取りシート記入用紙付き(無料印刷可)  
食習慣聞き取りシートで確認した対象者の状況を記録用紙に記入することができます。
- ◎行動目標セルフチェックシート付き(無料印刷可)  
行動目標設定後の対象者のセルフチェックに活用できる記録表が付いています。
- ◎日本家族計画協会の教材と連動  
日本家族計画協会の発行する「食習慣改善シリーズ」や「栄養Qシリーズ」を  
情報提供用リーフレットとして使用するとより効果的に保健指導ができます。

# 開催予告 人事・労務・健康管理・健康経営 必見!

第35-37回栄養指導を結果につなげるセミナー〈特別編〉

## 社員の生活リズムから考える 健康経営の戦略



### 開催趣旨

健康経営に取り組んでいるがとてあえずやっただけになっている、社員のヘルスリテラシーが向上しない、社員の生活・食事リズムがバラバラで組織にあった効果的な健康経営が実施できていない、などとお悩みではありませんか。

本セミナーでは、効果的な健康経営の土台となる、時間栄養学に基づいた保健事業をご紹介します。食生活のリズムを整えると、減量効果があるので、生活習慣病の予防となり医療費削減が可能です。また、体に必要なエネルギーが満たされ体調がよくなるので、メンタル不調といったプレゼンティーズム損失を防ぐことができます。

※「健康経営」はNPO法人健康経営研究会の登録商標です。

日時 2018年 秋

会場 東京・大阪・名古屋を予定

定員 150名

対象者 ●企業、行政等に所属する人事・健康管理部門・労働衛生担当者、医療専門職等  
●医療保険者、病院・健診機関等に所属する医療専門職 等

プログラム等詳細が決まり次第、機関紙、HP、メルマガ、DM等でお知らせいたします。

簡単なWEB会員登録でセミナーや教材の最新情報が得られます。詳しくは、本冊子冒頭の「セミナーお申込み方法について」をご参照下さい。

講師 小島 美和子 (有)クオリティライフサービス代表取締役 管理栄養士/健康運動指導士

企業・自治体での健康管理サービス、保健指導者向け教育サービスや食品・健康サービス事業者へのコンテンツ企画・開発サービスや栄養指導メソッドの提供など、食の現場でQOLを高める食生活プロデュース事業を展開。また、厚生労働省特定保健指導の実践的指導実施者育成プログラム開発ワーキングメンバーや中央労働災害防止協会の産業栄養指導専門研修等、各種研修会での講師や各種執筆活動、ラジオ・TVなどでも活動中。「指導者は実践者に!健康の表現者をめざす!」との思いから、その表現方法の一つとして現在マスターズ陸上1000mに挑戦中。

### どんな場面で使える?

#### コンディションアップに (労働生産性アップ)

体内時計に合わせてきちんと食べることで、体に必要なエネルギーと栄養素が満たされ、体調が向上します。

#### ダイエットに (医療費削減)

ダイエットで単純に食事を減らすと、食事からとれる栄養素が減り、気分も体調も下向きになり、検査値も改善されにくくなります。時間栄養学から朝・昼・夜の体の代謝状態に合わせて食べると1日の消費カロリーを増やすことができます。

#### 健康キャンペーンに

全ての人が効果を得ることができるので、健康キャンペーンなどで活用できます。個人でもチームでも取り組みやすく、組織全体の健康度が向上します。

#### 新入社員(内定者)研修に

入社時に生活リズムを整え、きちんと食べる習慣をつけると、将来の生活習慣病やメンタル不調の予防、さらに、よい体調で活躍できる人材を育てることもできます。

#### 健診前に

健診の1~2カ月前に1週間取り組んで効果を実感すると、健診までの生活リズムを継続しようモチベーションが上がります。時間栄養学に基づいた食べ方で、血糖値や中性脂肪値、血圧なども改善できます。

セミナーで紹介する  
教材のご案内  
Webサービス  
「リボーンマジック」  
もセミナーでご紹介!

### セミナーで使う教材のご案内

■定価: 本体80円+税 / 多数割引 300部以上は本体60円+税  
■仕様: A6判・16頁・オールカラー  
■著者: 小島美和子 (有限会社クオリティライフサービス 管理栄養士)  
■発行: 一般社団法人 日本家族計画協会

〈東京・名古屋開催〉

平成30年度

## 第5・6回 メンタルヘルスセミナー

～いまさら聞けないメンタルヘルス対策～

## 開催趣旨

ストレスチェックが「やっただけ」になっていませんか。本セミナーでは、ストレスチェック実施後に必要な対応とポイントについて、実例を交えながら解説します。また、メンタルヘルス対策のセルフケアに有用な「自律訓練法」の基礎とスキルを学び、保健相談の場で使える技術を身に付け、明日からの従業員の支援へとつなげます。

## セミナーの詳細

## 開催日・会場・開催地・定員

| 回次  | 開催日       | 会場                          | 開催地     | 定員   |
|-----|-----------|-----------------------------|---------|------|
| 第5回 | 7月21日(土)  | CIVI研修センター秋葉原 D405          | 東京都千代田区 | 100人 |
| 第6回 | 12月15日(土) | 愛知県産業労働センター ウィンクあいち会議室 1001 | 愛知県名古屋市 | 100人 |

**対象者**：医療保険者、企業、健診機関、行政等の保健師、看護師 等

**受講料**：各10,800円(税込)

## プログラム

※プログラムは変更となる場合がございます。予めご了承ください。

| 時間          | 演題                               | 内容   |
|-------------|----------------------------------|--|
| 9:30～10:00  | 受付・開会・オリエンテーション・主催者挨拶            |  |
| 10:00～12:00 | 講義<br>「今、求められるメンタルヘルス対策とは」       | 1. メンタルヘルス対策の基本的な考え方<br>2. ストレスチェックにおける医師面接の実態と役割<br>3. 手をあげない高ストレス者への対応<br>4. 職場復帰のための適切な支援                                   |
| 12:00～13:00 | 昼休み                              |  |
| 13:00～16:00 | 講義・実習<br>「セルフケアに役立つ自律訓練法入門(A T)」 | 1. 自律訓練法とは(自律訓練法の特徴、効果など)<br>2. 適応領域について<br>3. 自律訓練法の実際(環境、姿勢、公式、受動的注意集中について)<br>4. 集団A Tの進め方と効果<br>5. 各人が習得し、クライアントに実施できるよう実習 |
| 16:00～      | 閉会                               |  |

## 受講者の声

## 実例をもとにメンタルヘルス対応が学べる！

★さまざまな事例をもとにどう関わっていくべきかの対応について聴けて大変参考になった。

また、労働者と労働管理者の両方の立場になってくださる姿に感動しました。(第4回ストレステーマ参加者)

## 保健相談で使える技術が身に付く！

★実際、自立訓練法は自分がやってみると緊張感がありつつも、わかりやすくなりました。(第3回自立訓練法テーマ参加者)

## 講師紹介 (敬称略)

**芦原 睦** 中部労災病院心療内科部長・勤労者メンタルヘルスセンター長

1981年藤田保健衛生大学医学部卒業。1987年同大学院(リウマチ・膠原病学専攻)修了。2009年藤田保健衛生大学医学部客員教授。現在、中部労災病院心療内科部長、勤労者メンタルヘルスセンター長、日本心療内科学会理事・中日本支局長、日本自律訓練学会理事。  
 〈受賞歴〉1996年日本自律訓練学会第3回池見研究奨励賞「当科における集団自律訓練法の有効性」/2011年日本自律訓練学会第23回JMI記念賞  
 〈主な著書〉『自分がわかる心理テスト』(共著)講談社ブルーバックス/1992、『心身医学おもしろレクチャー』チーム医療/2001、『心の中の5人家族～彼らが織りなす人生ドラマ』チーム医療/2009  
 DVD『わかりやすい心療内科の始め方』チーム医療/2008、DVD『自律訓練法の理論と実践』チーム医療/2012など多数

## 申込方法／お問い合わせ

受講を希望の方は専用申込書またはホームページ (<http://www.jfpa.or.jp/>) よりお申し込みください。

一般社団法人 日本家族計画協会 研修担当 TEL03-3269-4785 (平日9時～17時)

本セミナーと「自己効力感(セルフエフィカシー)を活かす健康教育セミナー」を修了することで日本ピアカウンセリング・ピアエデュケーション研究会が主催する「思春期ピアカウンセラー® 養成者養成講座」を受講することができます。講座の詳細およびお申込みは日本ピアカウンセリング・ピアエデュケーション研究会のHP (<http://www.jpcaea.net/>) をご覧ください。

思春期保健

性教育

健康教育

保健指導

思春期保健相談士認定カード更新対象セミナー(1カウント)

アクティブラーニング方式で習得しよう!

平成30年度

# 第1回 ピアカウンセリングセミナー

～仲間に寄り添いながら主体的な自己決定を支えるピアカウンセリング～

▶ 後援(予定): 厚生労働省 協力: 日本ピアカウンセリング・ピアエデュケーション研究会

## 開催趣旨

ピアカウンセリングは「健やか親子21(第1次)」の思春期保健分野において全国的に展開されるようになり、その評価を踏まえ「健やか親子21(第2次)」でも効果的な取り組み方策の一例として「ピアサポートの推進」が推奨されています。この取組みに対して、平成28年度「第5回健康長寿をのばそう! AWARD」の厚生労働大臣団体部門優秀賞が授与されました。そして近年、思春期保健だけでなく、多領域で「心に寄り添う新手法」としての需要が拡大してきています。そこで、本セミナーは、**主体的な自己決定を支える有効な手法**としての理論を基盤とした、**対人関係スキル・コミュニケーションスキル**としても使えるピアカウンセリングスキルの習得を目指すことを目的に開催いたします。

## セミナーの詳細

**開催日:** 7月28日(土)～29日(日)  
**会場:** 平和と労働センター・全労連会館 2階ホール(東京都文京区)  
**定員:** 60名  
**受講料:** 21,600円(税込) ※思春期保健相談士は19,440円(税込)  
**対象者:** 精神的に健康で、保健師、看護師、助産師、(管理)栄養士、医師、養護教諭、教諭、保育士、カウンセラー、など

## セミナーの特長

### 〈多領域に拡大するピアカウンセリング(例)〉

- 思春期の子どもたち
- 育てにくさなど抱えている子育て期
- 地域に住む高齢者
- 疾患を持ち複雑な気持ちを抱える患者や家族
- 教育の現場
- 職域保健での健康教育

### 〈ピアカウンセリングとは?〉

相談者にピア(仲間)の意識をもって共感・共有しながら寄り添って、問題に正しく対処できるよう自己決定や問題解決能力を高めることをサポートする活動です。

### 〈アクティブラーニング方式で学ぶピアカウンセリング〉

ピアカウンセリングは、仲間に寄り添いながら、本音と本音の対話を通して仲間と共に学ぶ学習がベースになっています。本セミナーでは、アクティブラーニングの醍醐味を体験しながら、能動的に学びます。

## プログラム

※プログラムは変更となる場合がございます。予めご了承ください。

| 1日目 (7月28日(土)) |  |
|----------------|--|
| 時間             | 内容   |
| 10:00～10:15    | 開講式  |
| 10:15～11:20    | オープニングエクササイズ<br>・ピアとは ・ピアカウンセリングとは ・ピアカウンセリングの基本概念 |
| 11:30～13:00    | 8つの誓約<br>・効果的なピアカウンセラーになるために                       |
| 14:00～15:30    | アクティブリスニング<br>・基本的向き合い方 ・オープンクエスチョン ・パラフレーズ        |
| 15:40～18:00    | 感情と向き合う<br>・感情と向き合うことの大切さ ・感情の言葉探し ・イメージエクササイズ     |
| 18:00～         | 終了   |

| 2日目 (7月29日(日)) |  |
|----------------|--|
| 時間             | 内容   |
| 9:30～10:00     | モーニングエクササイズ                                  |
| 10:00～10:50    | 感情と向き合う4つのステップ<br>・要約スキル ・統合スキル              |
| 11:00～12:30    | コ・カウンセリング実習<br>(相互カウンセリング) と振り返り             |
| 13:15～14:30    | 小集団を中心としたピアカウンセリング                           |
| 14:40～16:00    | ピアカフェ (ピアカウンセリングを学んで)<br>・感じたこと ・こんな活動をしてみたい |
| 16:00～         | 終了式 ・修了証授与                                   |

## 講師紹介 (五十音順・敬称略)

※講師およびプログラムが変更となる場合がございます。予めご了承ください。

**高村 寿子** 自治医科大学名誉教授  
日本ピアカウンセリング・ピアエデュケーション研究会代表

**前田ひとみ** 熊本大学大学院生命科学研究所教授  
日本ピアカウンセリング・ピアエデュケーション研究会副代表

思春期ピアカウンセラー養成者を目指す方は、次々頁をご覧ください

申込方法 / お問い合わせ

受講を希望の方は専用申込書またはホームページ (<http://www.jfpa.or.jp/>) よりお申し込みください。

一般社団法人 日本家族計画協会 研修担当 TEL03-3269-4785 (平日9時～17時)

本セミナーと「ピアカウンセリングセミナー」を修了することで日本ピアカウンセリング・ピアエデュケーション研究会が主催する「思春期ピアカウンセラー® 養成者養成講座」を受講することができます。講座の詳細およびお申込みは日本ピアカウンセリング・ピアエデュケーション研究会のHP (<http://www.jpcaea.net/>) をご覧ください。

思春期保健

性教育

健康教育

保健指導

思春期保健相談士認定カード更新対象セミナー(1カウント)

自己効力感を用いた各分野での取り組みも学べるセミナー!

平成30年度

セルフエフィカシー

# 第20回 自己効力感を活かす健康教育セミナー

▶ 共催 (予定) : 公益財団法人予防医学事業中央会 後援 (予定) : 公益財団法人健康・体力づくり事業財団、健康日本21推進全国連絡協議会

## 開催趣旨

保健指導・健康教育・健康相談のねらいは、より良い健康生活への移行、変容を促し、自己管理ができるようにすることです。そのためにも実践者の皆さまが、対象者が自らの健康について関心と理解をもち、健康問題を合理的に解決していく能力を発達させるよう援助していくことができるかどうか『カギ』となります。本セミナーでは、今日の健康教育の動向や、健康教育を効果的に展開するための事例を習得するほか、保健活動の推進を図るための実践的な手法を学んでもらうことを目的に開催いたします。

## セミナーの詳細

- 開催日** : 12月1日(土)~2日(日)  
**会場** : 東陽セントラルビル ホール(東京都江東区)  
**定員** : 60名  
**受講料** : 24,840円(税込)  
 ※テキスト代3,240円含む(改訂版『健康教育プログラム実践マニュアル』:CD-ROM+冊子)  
**対象者** : 行政、企業、教育、医療、健康保険組合等の保健師・助産師・看護師・医師・管理栄養士・栄養士・養護教諭・看護教員・理学療法士など

## セミナーの特長

### 健康教育をより効果的に

健康教育で忘れてならないことは、実践者であるあなた自身がイキイキと対象者に接することではないでしょうか。エンカウンター※用紙を用いた実習も行われますので、充実した時間を過ごせるセミナーです。

※エンカウンターとは、本音と本音をぶつけて新しい人間関係を築いていく人間関係づくりの方法です

## プログラム

※プログラムは変更となる場合がございます。予めご了承ください。

|      | 9:50~18:00 (受付9:30~)   | 9:00~16:45  |
|------|--|---|
| 第1日目 | ①<<演習Ⅰ:オープニングエクササイズ>>「ピア:仲間意識を育みながら...」<br>~自由な自分発見エクササイズ、素敵なあなたと喜びを分かちあうエクササイズ~<br>②<<講義Ⅰ>>「自分探しとエンパワーメント」<br>~自分自身の力を取り戻し、生き生きと輝くために~<br>③<<講義Ⅱ>>「主体的な行動変容とセルフエフィカシー」<br>~ライフスタイル修正のための新戦略~ セルフエフィカシーを高め、ピア・サポートと共に...<br>④<<実践活動紹介>><br>1.「地域での取り組み」事例発表者調整中<br>2.「新人教育での取り組み」事例発表者調整中<br>3.「訪問看護での取り組み」事例発表者調整中<br>⑤<<演習Ⅱ:セルフエフィカシー感受性体験>>「実際に体験してみよう!!」PART 1<br>~私の憧れの人エクササイズ~、~仲間っていいね!!エクササイズ~ | ①<<演習Ⅲ:セルフエフィカシー介入体験>><br>「実際に体験してみよう!!」PART 2<br>~主体的行動変容へのアプローチ体験~<br>- 人生の夢を追いかけてエンカウンターⅠ -<br>・私は何の花? イメージ・エクササイズ<br>・私の4つの窓エクササイズ<br>・私の大切なもの!!<br>- 人生の夢を追いかけてエンカウンターⅡ -<br>いきいきとあなたらしく生きるために...<br>・あなたの人生の夢は?<br>・夢を実現するために、先ずやってみよう!!<br>これならできそう...、私のアクションプラン<br>②<<ピアカフェ>><br>「二日間で学んだこと、そして今後実践してみたいことを分かちあおう!!」 |
| 第2日目 |  |   |

## 講師紹介 (敬称略)

※講師およびプログラムが変更となる場合がございます。予めご了承ください。

- 高村 寿子** 自治医科大学名誉教授 / 日本ピアカウンセリング・ピアエデュケーション研究会代表  
 発想の転換型健康教育としてのピアカウンセリング手法による健康教育を考案し、厚生労働科学研究実践後、わが国におけるピアカウンセリング実践システムを構築し、日本ピアカウンセリング・ピアエデュケーション研究会を創設、全国普及啓蒙している。
- 渡辺 純一** 公益財団法人井之頭病院 看護部臨床研究室 精神看護専門看護師 / 日本ピアカウンセリング・ピアエデュケーション研究会理事  
 自治医科大学看護短期大学時代に思春期ピアカウンセラーとして活動。現在は、本業である精神看護専門看護師の活動と並行し、ピアカウンセリング手法による健康教育のシステム作り・普及・啓蒙に携わっている。

思春期ピアカウンセラー養成者を目指す方は、次頁をご覧ください

申込方法 / お問い合わせ

受講を希望の方は専用申込書またはホームページ (<http://www.jpcaea.net/>) よりお申し込みください。

一般社団法人 日本家族計画協会 研修担当 TEL03-3269-4785 (平日9時~17時)

# ＜ピアカウンセリングセミナー＞

セルフエフィカシー

## ＜自己効力感を活かす健康教育セミナー＞

### で新しい健康教育手法を学びませんか？

2つのセミナーは、いずれも、思春期保健だけではなく、母子保健、成人・産業保健など幅広い分野で活用できるスキルを習得することができます。どちらのセミナーを受講するか迷っている方はこちらをチェック！

### ピアカウンセリングセミナー

主体的な自己決定を支える有効な手法としての理論を基盤としたピアカウンセリングスキルを習得する

### セルフエフィカシー 自己効力感を活かす健康教育セミナー

対象者の行動変容を促し、健康教育を効果的に展開するための実践的な手法を学ぶ

日本ピアカウンセリング・ピアエデュケーション研究会 主催

## 『思春期ピアカウンセラー<sup>®</sup> 養成者』について

～集中講義形式から2段階の積み上げ方式へ受講フローが新しくなりました～

#### ◆思春期ピアカウンセラー養成者とは？

性=生（セクシュアリティ）の健康に興味を持ち、学び、語り合いたい、同世代の仲間とわかちあいたいと考えている若者に焦点を当て、主体的な生き方を支える思春期ピアカウンセラー（ピアっ子）として育て、その活動に寄り添っていく役割を担う者

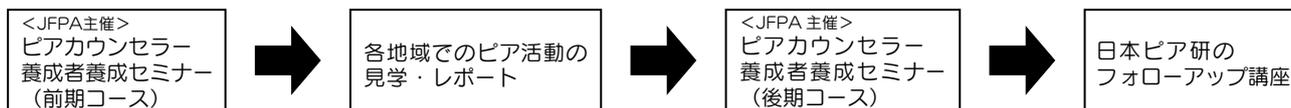
#### ◆養成者になるために

平成30年度より、新たに下記の通り積み上げ方式で学ぶ形式に変更となりました！

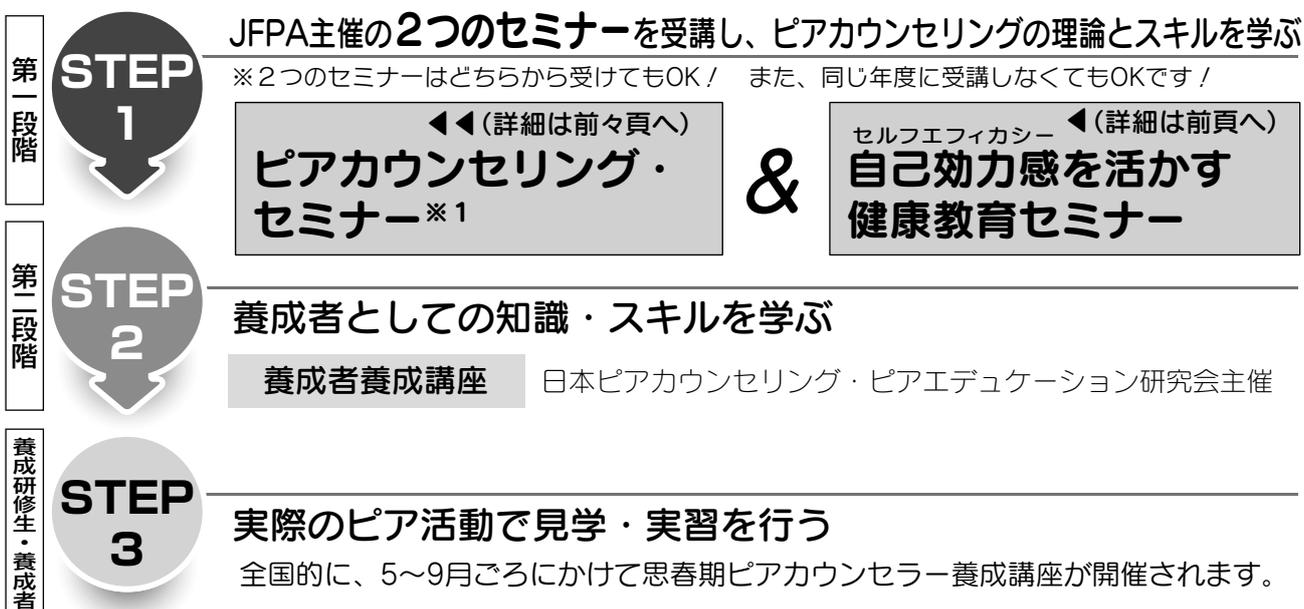
#### ◆日本ピアカウンセリング・ピアエデュケーション研究会（以下、日本ピア研）

ピアカウンセリング・ピアエデュケーションの実践の定着、普及・研究を目的とした会で、本会主催セミナーへの協力や、受講後のフォローを行っています。

#### ＜昨年度（平成29年度）まで＞



#### ＜平成30年度より＞



上記セミナーの詳細は、前頁を見開きでご覧ください！

※1 平成29年度までにピアカウンセラー養成者養成セミナー（前期コース）のみを受講された方はお問合わせください。

平成30年度

# メンタルヘルス対策としての睡眠保健指導を学ぶ 第9回睡眠保健指導セミナー

## 開催趣旨

最近、「睡眠負債」という言葉が注目されています。睡眠は一般に、食事・運動と並ぶ健康の3要素といわれており、睡眠不足や睡眠の質の低下は、生活習慣病やうつ病などさまざまな問題を引き起こす可能性があることから、「睡眠」に関する問題への対策の重要性が指摘されています。

そこで、本セミナーは、主に産業分野における指導を想定し、特に不眠と相互に作用していることが多く報告されているうつ病やメンタル不調の早期発見等を目的とした「睡眠保健指導」ができる保健師等の人材の育成を目指し、開催いたします。睡眠の基礎知識と保健指導のすすめ方、また、すぐにご自身の保健指導につなげられるよう、ロールプレイを行い実践的に学ぶことができ、皆様が睡眠の保健指導を実施するために必要な「基本的スキル」を習得していただけます。

## セミナーの詳細

- 開催日**：平成30年8月5日(日)  
**会場**：平和と労働センター・全労連会館(東京都文京区)  
**定員**：100名  
**受講料**：10,800円(税込)  
※受講者はテキストとして「睡眠保健指導マニュアル(1,080円(税込))」を別途購入していただきます。  
**対象者**：保健師・看護師・管理栄養士 (その他の資格は一度お問い合わせ下さい)

### 本セミナーで使用する教材について

- 「睡眠保健指導マニュアル」※購入必須  
本書の内容に沿って講義が行われますので、より理解を深めることができます。
- リーフレット「最近スッキリ眠れていますか？」  
※受講者全員にプレゼント！  
本教材を用いた保健指導のロールプレイも行いますので、効果的な活用法を学ぶことができます。

## セミナーの特長

- 睡眠について<基礎>から学びたい方
- 職場でのメンタルヘルス対策に取り組みたい方
- 対象者から「睡眠」について相談される立場の方
- どのように睡眠についての指導をしたら良いか悩んで知る方
- 対象者の仕事の生産性を高めるため、大切な心身の健康を守るため、保健指導の際に「睡眠」からアプローチしたい方

## 受講者の声

- ★これからは睡眠に問題がある人に、どこに問題があってどう改善していけばいいか、整理をして保健指導が出来るそうです。
- ★うつ病の早期発見やスクリーニングのために睡眠が非常に重要なバロメータになることがよくわかった。
- ★実践を想定したロールプレイをすることで、実際にどう指導していくかイメージしやすかった。
- ★今までは何となくの指導だったが、これからは自身を持ったエビデンスのある指導ができそうです。

## プログラム

※プログラムは変更となる場合がございます。予めご了承ください。

| 時間          | 講義テーマ                | 主な内容  |
|-------------|----------------------|---|
| 9:30~ 9:50  | 受付                   |   |
| 9:50~10:00  | オリエンテーション            |   |
| 10:00~11:30 | 睡眠保健指導の意義<br>睡眠の基礎知識 | 睡眠・睡眠保健指導の重要性<br>睡眠のメカニズム、睡眠障害とその要因について   |
|             | 睡眠保健指導のすすめ方          | 睡眠保健指導システムの説明と流れ(フロー)<br>(睡眠保健指導の準備、計画、実施、評価の方法)  |
| 12:30~14:00 | 要因別睡眠保健指導の実際         | ・うつ病に関する睡眠障害のケース<br>・生活スケジュール、生活習慣等による睡眠障害のケース<br>・その他のケースの場合<br>・リーフレット「最近スッキリ眠れていますか？」を活用した指導 |
| 14:10~15:55 | 睡眠保健指導のロールプレイ        | 「不眠症」等の睡眠に関する問題を抱えた対象者への保健指導のポイントとロールプレイ<br>(事前準備～導入～問題点の確認～実行支援・目標設定～評価・まとめ)                   |
| 15:55~16:15 | 質疑応答                 |   |

## 講師紹介 (敬称略)

**異あさみ** 浜松医科大学医学部看護学科地域看護学講座 教授

主な研究テーマは職場のメンタルヘルス、子ども虐待防止、女性労働者。近年では特に「睡眠とメンタルヘルス」について注力している。また、厚生労働省「健康づくりのための睡眠指針の改定に関する検討会委員の一員として「健康づくりのための睡眠指針2014」の策定に携わる。

### 申込方法 / お問い合わせ

受講を希望の方は専用申込書またはホームページ (<http://www.jfpa.or.jp/>) よりお申し込みください。

一般社団法人 日本家族計画協会 研修担当 TEL03-3269-4785 (平日9時~17時)

平成30年度

# アクティブリスニング 聴き上手になる！積極的傾聴を学ぶセミナー

## 開催趣旨

保健指導、相談対応、面談などで対象者とコミュニケーションをとる際、相手が心を開き、もっと話したくなるような聞き方をしたいと思ったことはありませんか？

そのようなときに有効なコミュニケーション技法の1つとして、「積極的傾聴（アクティブリスニング）」があります。

共感と受容の精神をもって、相手の言葉にすすんで耳を傾ける態度や姿勢、聴き方の事をいい、コミュニケーションの土台となる重要なスキルです。また、いかに話せるかではなく、いかに聞けるか、いかに相手を深く理解できるかの方が効果も高く重要です。

本セミナーは、この技法を習得し、対象者が話しやすい環境を整備し、コミュニケーション能力の向上をはかることを目的に開催いたします。

## セミナーの詳細

- 開催日**：未定  
(決まり次第、本会HPやメルマガ等でお知らせいたします)
- 会場**：保健会館新館 地下1階多目的ホール  
(東京都新宿区)
- 定員**：各30名 ※最小催行人数…6名
- 受講料**：16,200円(税込)
- 対象者**：保健師、看護師、助産師、管理栄養士、栄養士、養護教諭、教員、医師、薬剤師など

## セミナーの特長

- 少人数制で、じっくりスキルアップを図れます
- 話を聴くときに、「相手がよく話してくれるようになるための聴き手の条件や要素は何か」を傾聴の練習をしながら明らかにしていきます(発見的体験学習法)

## プログラム

| 講義テーマ         | 主な内容  |
|---------------|---|
| 講義「積極的傾聴」について | ・積極的傾聴とは ・積極的傾聴を身につけることの重要性<br>・来談者中心療法、ロジャースの3条件について<br>※共感的理解、無条件の肯定的関心、自己一致とは？ |
| 練習方法の説明       | 目標、練習における役割、話のテーマ、振り返り、まとめ  |
| グループ練習        | ・自己紹介・役割決め ・1回目役割練習、振り返り<br>・2回目役割練習、振り返り ・グループ練習のまとめ、模造紙記入                       |
| 全体振り返り        | ・各グループの発表(各5分) ・発表内容に関する解説<br>・積極的傾聴の学びについて講師よりコメント ・まとめ                          |

## 講師紹介 (敬称略)

**巽あさみ** 浜松医科大学医学部看護学科地域看護学講座 教授

主な研究テーマは職場のメンタルヘルス、子ども虐待防止、女性労働者。近年では特に「睡眠とメンタルヘルス」について注力している。また、厚生労働省 健康づくりのための睡眠指針の改定に関する検討会委員の一員として「健康づくりのための睡眠指針2014」の策定に携わる。

### 申込方法 / お問い合わせ

受講を希望の方は専用申込書またはホームページ (<http://www.jfpa.or.jp/>) よりお申し込みください。

一般社団法人 日本家族計画協会 研修担当 TEL03-3269-4785 (平日9時~17時)

平成30年度

# メンタルヘルス対策として職場環境改善に取り組む 保健師養成セミナー

## 開催趣旨

近年の職場におけるメンタルヘルス状況の悪化にともない、保健師などの産業保健スタッフだけではなく、ラインによるケアとして、職場の管理監督者が普段から部下の不調の早期発見など、状況を把握し、必要に応じて相談や調整などの対応をすることがますます重要になってきています。

取組の一例として現在、本セミナー講師である巽あさみ氏が全国の事業所等で管理監督者を対象に意識・知識の向上研修として行っている「メンタルヘルス事例研修会」が、職場環境改善として効果が実証されています。本セミナーでは、自身の職域でこの研修会の企画をはじめ、進行・ファシリテーターとしてのノウハウを習得し、実際に取り組みを行うことができる保健師を養成いたします。

### ※メンタルヘルス事例研修会とは

対象者…職場の管理監督者

目的…職場のメンタルヘルスにおいて、部下を育成し、部下の不調を早期発見し、適切な対応を図る。

- ・メンタルヘルス対策において、職場環境の整備として仕事の指示の仕方や業務量・業務内容を適切に調整することなどが重要であることを理解させる。
- ・必要に応じて産業スタッフや相談窓口へつないだり、職場復帰に適切に対処したりすることができるようにする など

## セミナーの詳細

- 開催日**：未定  
(決まり次第、本会HPやメルマガ等でお知らせいたします)
- 会場**：保健会館新館 地下1階多目的ホール  
(東京都新宿区)
- 定員**：各30名 ※最小催行人数…6名
- 受講料**：19,440円(税込)
- 対象者**：保健師 (その他の資格は一度お問い合わせください)

## セミナーの特長

- 少人数制で、じっくり学ぶことができます。
- グループワークを行い、実践的に学びます
- 職場のメンタルヘルス対策に行き詰まりを感じている方にもおすすめです

## プログラム

※プログラムは変更となる場合がございます。予めご了承ください。

| 時間          | 講義テーマ                                       | 主な内容  |
|-------------|---|---|
| 9:30~ 9:55  | 受付  |   |
| 9:55~10:00  | 開会・諸連絡                                      |   |
| 10:00~10:45 | 講義①<br>職場環境改善としてのメンタルヘルス対策                  | ・職場におけるメンタルヘルスケアとは、基本的考え方<br>・管理監督者を対象としたメンタルヘルス事例研修会を行うことの効果<br>・取組効果の事例 |
| 10:45~11:45 | 講義②<br>管理監督者を対象とした研修会運営の実際<br>～メンタルヘルスを事例に～ | ・研修会の流れ<br>・すすめ方(ファシリテーター・講師としての進行)<br>・ポイント、留意点                          |
| 12:35~14:05 | 事例検討(メンタルヘルス)の実際                            | ・自己紹介、役割決め ・事例の検討(1グループ2題) ・発表資料の作成                                       |
| 14:15~15:25 | 発表・解説                                       | ・発表(1事例につき5分程度) ・解説   |
| 15:35~16:05 | 解説するときのポイント                                 | ・実際に解説するときのポイント、留意点   |
| 16:05~16:25 | 確認テストについて                                   | ・確認テスト ・解説 ・確認テストの作成方法  |
| 16:25~16:30 | まとめ   | ・講師によるまとめ   |

## 講師紹介 (敬称略)

**巽あさみ** 浜松医科大学医学部看護学科地域看護学講座 教授

主な研究テーマは職場のメンタルヘルス、子ども虐待防止、女性労働者。近年では特に「睡眠とメンタルヘルス」について注力している。また、厚生労働省 健康づくりのための睡眠指針の改定に関する検討会委員の一員として「健康づくりのための睡眠指針2014」の策定に携わる。

### 申込方法 / お問い合わせ

受講を希望の方は専用申込書またはホームページ (<http://www.jfpa.or.jp/>) よりお申し込みください。

一般社団法人 日本家族計画協会 研修担当 TEL03-3269-4785 (平日9時~17時)

保健指導用教材を使用したロールプレイも大好評!!

〈大阪・東京開催〉

平成30年度

保健指導実践者必見

# 行動変容実践のための保健指導者養成セミナー

## ベーシックコース(4日間コース)・スキルアップコース(3日間コース)

▶ 共催：一般社団法人日本家族計画協会・合同会社生活習慣病予防研究センター

### 開催趣旨

【ベーシックコース(4日間コース)】(食生活改善指導担当者研修申請予定)  
3日間のスキルアップコースにプラス1日のセミナーです。  
厚生労働科学特別研究で作成された研修教材を基にした講義  
内容で、食生活改善指導担当者を養成する30時間の研修に  
なっています。看護師、歯科医師、薬剤師、助産師、歯科衛  
生士、栄養士、准看護師の方は、本研修を受講すると、特定  
保健指導での「食生活改善指導担当者」として活躍することが  
でき、幅広い実践的な知識習得を目指します。

### 【スキルアップコース(3日間コース)】

1. 実践者に必要な医療制度改革における特定健診・特定保  
健指導の概要と具体的実践方法
2. 行動変容につながる保健指導ができる能力の育成
3. 個別の生活習慣に関し日常生活全体、食生活、身体活動・  
運動、喫煙等の具体的な指導技術

### セミナーの詳細

**開催日**：【大阪会場】スキルアップコース：平成30年11月22日(木)～24日(日)

【東京会場】スキルアップコース：平成31年2月14日(木)～16日(土)

ベーシックコース：平成31年2月14日(木)～17日(日)

**会場**：大阪：新大阪丸ビル 新館506(大阪市東淀川区)／東京：東陽セントラルビル 2Fホール(東京都江東区)

**定員**：大阪会場：30名 東京会場：各35名

**受講料**：ベーシックコース：43,200円(税込) スキルアップコース：37,800円(税込)

※受講料とは別に講義で使用するテキスト・ツールの購入費が発生します。詳細については決まり次第、本会HPにてお知らせいたします。

**対象者**：行政・医療機関・企業・健康保険組合等の保健師、看護師、薬剤師、管理栄養士、医師、歯科医師、助産師、歯  
科衛生士、栄養士、准看護師、理学療法士、臨床心理士、医療心理士、臨床検査技師、健康運動指導士 等

### 受講者の声

★復習、新しいことのアップデート、基礎と全てを聞くことができ本当に充実していました。学生ではない今、このよ  
うな学びの場があるのは本当に助かります。(企業・保健師)

★「拡大図版セレクトシート」を使用したロールプレイをグループで行ったことで知識の定着ができた。(病院・管理栄養士)

★ロールプレイの時に、異なる職域の方々とお話できたことで、違った視点からも知識の確認ができとても有意義なセ  
ミナーだった。(行政・保健師)

### 講師紹介 (敬称略)

\*プログラム、その他の講師は調整中です。決定次第、本会HPにてお知らせいたします。(平成30年2月時点)

岡山 明

生活習慣病予防研究センター 代表／日本循環器病予防学会 理事長

## 平成30年度に予定している、生活習慣病予防研究センターとの共催セミナー

### 第3回データヘルス支援セミナー

**開催日**：平成30年9月21日(金)10:00～16:00(予定)

**会場**：家の光会館 7F(東京都新宿区)

**内容**：市町村、行政、国保向けのプログラムを予  
定しています。

**受講料**：10,800円(税込)

演習やロールプレイの講義も好評です!

### 事例で学ぶ保健指導セミナー

**開催日**：第5回高血圧 6/16(土)

第6回メタボ 7/7(土)

第7回高LDL 8/18(土)

第8回アドバンスド 10/20～10/21(土日)

各日10:00～16:00(予定)

**東京会場**：保健会館新館(東京都新宿区市谷田町1-10)

※大阪でも開催企画中

**対象者**：保健指導に携わる専門職

実際の教材を使用した演習が好評です!

詳細決定次第、本会機関誌やHP、メルマガなどにてお知らせいたします。

### 申込方法／お問い合わせ

受講を希望の方は専用申込書またはホームページ(<http://www.jfpa.or.jp/>)よりお申し込みください。

一般社団法人日本家族計画協会 研修担当 TEL03-3269-4785(平日9時～17時)



\* 郵送でお申込みの方はコピーして  
ご利用ください

# 受講申込書

FAX 03-3267-2658



web申込はコチラから▶

ご希望のセミナーに○をつけてお申し込み下さい(複数可)  
WEB会員登録されている方はマイページよりお申込みください。

|                                      |                                   |                                      |                               |   |   |                      |  |                        |  |  |
|--------------------------------------|-----------------------------------|--------------------------------------|-------------------------------|---|---|----------------------|--|------------------------|--|--|
| 思春期保健セミナー (コースI、コースII、コースIIIは同時申込み可) |                                   |                                      |                               |   | 生きるための心の教育セミナー                                  |                      |  |                        |  |  |
| コース I                                |                                   | コース II                               |                               | コース III   | 第15回ベーシック<br>(8/4)                              | 第16回スキルアップ<br>(11/3) | 第17回スキルアップ<br>(H31/2/2)                          |                        |  |  |
| 第81回東京<br>(9/15~17)                  | 第82回大阪<br>(9/15~17)               | 第83回福岡<br>(9/15~17)                  | 第57回東京<br>(11/16~18)          | 第65回東京<br>(H31/1/12~14)                               |   |                      |  |                        |  |  |
| 指導者のための避妊と性感染症予防セミナー (SRHセミナー)       |                                   |                                      |                               |   |   |                      | メンタルヘルスセミナー                                      |                        |  |  |
| 147回仙台<br>(5/26)                     | 148回札幌<br>(7/7)                   | 149回新潟<br>(8/25)                     | 150回大阪<br>(9/29)              | 151回沖縄<br>(10/27)                                     | 152回名古屋<br>(12/1)                               | 153回福岡<br>(12/15)    | 154回東京<br>(H31/1/19)                             | 第5回東京<br>(7/21)        | 第6回名古屋<br>(12/15)                            |  |
| 性の多様性を学ぶ<br>セミナー<br>(6/9)            | 第1回ピアカウ<br>ンセリングセミナー<br>(7/28~29) | 自己効力感(セルフ<br>エフィカシー)セミナー<br>(12/1~2) | 第3回データヘルス<br>支援セミナー<br>(9/21) | 栄養指導を結果につなげるセミナー<br>第33回 東京 (7/28)<br>第34回 名古屋 (8/26) |   | 睡眠保健指導セミナー<br>(8/5)  |  | 受胎調節認定講習会<br>(7/23~27) |  |  |
| 行動変容実践のための保健指導者養成セミナー                |                                   |                                      |                               |   | 食習慣聞き取りシートを<br>□持っている □持っていない<br>*どちらかに✓を入れて下さい |                      | 睡眠保健指導マニュアルを<br>□持っている □持っていない<br>*どちらかに✓を入れて下さい |                        | 資格認定<br>□受ける<br>□受けない(4日間)<br>*どちらかに✓を入れて下さい |  |
| 大阪・スキルアップ<br>(3日間) (11/22~24)        |                                   | 東京・ベーシック<br>(4日間) (H31/2/14~17)      |                               | 東京・スキルアップ<br>(3日間) (H31/2/14~16)                      |   |                      |  |                        |  |  |

※全項目ご記入ください。

申込み日:平成 年 月 日

|                   |  |     |
|-------------------|--|-----|
| ふりがな              | 生年月日(西暦)   |     |
| 氏名                | 19 年 月 日   | 女・男 |
| 氏名                | ※本籍地 都・道・府・県   |     |
| 自宅住所              | 〒 - 都道府県<br>電話 ( ) Fax. ( )  |     |
| 取得資格              | 保健師・助産師・看護師・医師・養護教諭・看護教員・教員・管理栄養士・栄養士<br>保育士・薬剤師・健康運動指導士・児童指導員・児童福祉士・学生<br>その他 ( ) ※その他を選択の際、必ず記入してください<br>※複数の資格を有する方は、現職場での資格に◎を、それ以外には○を付けて下さい。 |     |
| 所属分類              | 行政(都道府県)、行政(市区町村)、学校(小・中・高)、学校(大学・専門学校)、<br>病院・医院・クリニック、健診機関、企業、医療保険者<br>その他 ( ) ※その他を選択の際、必ず記入してください  |     |
| 勤務先名              | 所属課名 ( )   |     |
| 勤務先住所             | 〒 - 都道府県<br>電話 ( ) Fax. ( )  |     |
| 平日9~17時の連絡先       | <input type="checkbox"/> 自宅 <input type="checkbox"/> 勤務先 電話(携帯可) ( )   |     |
| 通知書送付先            | <input type="checkbox"/> 自宅 <input type="checkbox"/> 勤務先 ※WEB会員はご登録のメールアドレスへ送信いたします  |     |
| 受講動機を<br>ご記入ください。 |  |     |

※「受胎調節実地指導員認定講習会」で資格認定を受ける方のみ本籍地をご記入下さい。

- web会員登録 している していない ●思春期保健相談士の資格 ある ない
- 受講料 公費 私費 ●本会セミナーに過去に参加したことがありますか。 ある ない

### <受講申込書の取り扱いについて>

\* 受講申込書にご記入いただいた情報は本会が責任をもって管理し、的確なサービス提供を行わせていただくために使用します。

ただし下記のような場合に限り、第三者に情報を開示させていただくことがあります。

・本会の事業に関して機密保持契約している者(下請業者、技術支援業者、運送業者、金融機関など)

\* 既にWEB会員にご登録済みの方は、ご登録されているアドレスにご案内のEメールを送信いたします。

\* ご案内等が不要な方は下記にチェックして下さい。

今後セミナーに関する情報は不要

\* ご記入いただきました情報に変更が生じた場合は、本会までお知らせ下さい。

【申込み・お問合せ先】(一社)日本家族計画協会 研修担当 〒162-0843 東京都新宿区市谷田町1-10 保健会館新館  
電話 03-3269-4785 (平日9:00~17:00、土日祝休) FAX 03-3267-2658 1803総合